

注3

大学番号：075

[平成31年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

佐賀大学 農学部 生物資源科学科

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人佐賀大学  
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画評価課

職名・氏名 副課長 <sup>エサキ</sup>江崎 <sup>ヒロシ</sup>浩

電話番号 0952-28-8812

（夜間） 0952-28-8812

F A X 0952-28-8118

e-mail kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 農学部

＜生物資源学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	30
4. 既設大学等の状況	31
5. 教員組織の状況	33
6. 附帯事項等に対する履行状況等	81
7. その他全般的事項	83

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

## (2) 大学名

佐賀大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒840-8502  
佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミヤギ コジ) 宮崎 耕治 (平成27年10月)		
学部長	(コバヤシ ゲンタ) 小林 元太 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 生物資源学科 学士(農学)	農学関係	4年	145人	年次 人	580人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 145 ( - ) [ - ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	人 ( ) ( ) [ ]	1.00倍	-	
志願者数	533 ( - ) [ 2 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
受験者数	388 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
合格者数	165 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
B 入学者数	146 ( - ) [ 0 ]	( - ) ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.00										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。  
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	146 人	0 人	令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		0 人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{146} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

【全学教育機構】（農学部 生物資源科学科）

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目 I	1前	2			1	1		1			
	小計(1科目)	-	2	0	0	1	2	0	1	0	0	0
共通基礎科目	英語A	1前	1									14
	英語B	1後	1									16
	英語C	2前	1									16
	英語D	2後	1									16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								2
	アカデミック・ジャパニーズB	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								2
	アカデミック・ジャパニーズD	1後		1								2
	情報基礎概論	1前	2			1						
	情報基礎演習 I	1前	1			1	1					
小計(10科目)	-	7	4	0	2	1	0	0	0	0	69	
基本教養科目	物理の世界 I	1・2前		2								2
	物理の世界 II	1・2後		2								2
	化学の世界A	1・2前		2								2
	化学の世界B	1・2後		2								3
	実験化学 I	1・2前		2			1					12
	実験化学 II	1・2後		2								11
	生物学の世界	1・2後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								2
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								2
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界 I	1・2前		2								2
	情報科学の世界 II	1・2後		2								2
	機械工学の世界A	1・2後		2								2
	機械工学の世界B	1・2前		2								2
	電気電子工学の世界A	1・2前		2								1
	電気電子工学の世界B	1・2後		2								1
	都市と生活	1・2前		2								1
	環境科学 II	1・2前		2			1					1
	農業と農地環境	1・2前		2								1
	セラミックスの不思議	1・2後		2								1
	21世紀のエネルギーと環境問題	1・2前		2								1
	生物科学の世界A	1・2前		2			2					2
	生物科学の世界B	1・2前		2								1
	栄養科学A	1・2前		2								1
	栄養科学B	1・2後		2								1
	くらしの中の生命科学	1・2後		2			3	3	2			
	生命科学の基礎A	1・2後		2								7
	生命科学の基礎B	1・2前		2								2
	生命科学の基礎C	1・2前		2								13
	生命科学の基礎F	1・2前		2								3
	ドイツの言語と文化 I	1・2前		2								1
	ドイツの言語と文化 II	1・2後		2								1
フランスの言語と文化 I	1・2前		2								1	
フランスの言語と文化 II	1・2後		2								1	
中国の言語と文化 I	1・2前		2								1	
中国の言語と文化 II	1・2後		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化 I	1・2前		2								1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学入門科目	大学入門科目 I	1前	2			6	5	2	2			
	小計(1科目)	-	2	0	0	6	5	2	2	0	0	0
共通基礎科目	英語A	1前	1									17
	英語B	1後	1									12
	英語C	2前	1									16
	英語D	2後	1									16
	アカデミック・ジャパニーズA	1前		1								1
	アカデミック・ジャパニーズB	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズC	1後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズD	1前・後		1								1
	アカデミック・ジャパニーズE	1前・後		1								1
	情報基礎概論	1前	2			1						
	情報基礎演習 I	1前	1				1			1		
小計(11科目)	-	7	5	0	1	1	0	1	0	0	25	
基本教養科目	Introduction to Science	1・2後		2								10
	基礎数理の世界	1前		2								1
	応用数理の世界	1前		2								1
	物理の世界 I	1・2前		2								1
	物理の世界 II	1・2後		2								1
	化学の世界A	1・2後		2								2
	化学の世界B	1・2前		2								2
	実験化学 I	1・2前		2			1					6
	実験化学 II	1・2後		2								6
	生物学の世界	1後		2								1
	地学の世界	1・2後		2								1
	Breakthroughs in the Modern Age	1・2前		2								1
	The Natural World	1・2前		2								1
	Sustainable Society	1・2前		2								1
	情報科学の世界 I	1・2前		2								2
	情報科学の世界 II	1・2前・後		2								2
	機械工学の世界A	1・2後		2								2
	機械工学の世界B	1・2前		2								2
	電気電子工学の世界A	1・2前		2								1
	電気電子工学の世界B	1・2後		2								1
	都市と生活	1前・2後		2								1
	環境科学 II	1・2前		2			1					1
	農業と農地環境	1・2前		2								1
セラミックスの不思議	1・2後		2								1	
21世紀のエネルギーと環境問題	2前		2								1	
生物科学の世界A	1・2前		2			2					2	
生物科学の世界B	2前		2								1	
栄養科学A	1・2前		2								1	
栄養科学B	1・2後		2								1	
くらしの中の生命科学	1・2後		2			3	3	2				
生命科学の基礎A	1・2後		2								6	
生命科学の基礎B	1・2前		2								2	
生命科学の基礎C	1・2前		2								13	
生命科学の基礎F	1・2前		2								3	
ドイツの言語と文化 I	1・2前		2								1	
ドイツの言語と文化 II	1・2後		2								1	
フランスの言語と文化 I	1・2前		2								1	
フランスの言語と文化 II	1・2後		2								1	
中国の言語と文化 I	1・2前		2								1	
中国の言語と文化 II	1・2後		2								1	
韓国・朝鮮の言語と文化 I	1・2前		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2							1
	東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2							4
	Western Culture	1・2前・後		2							1
	Immersion Program	1・2前・後		2							2
	日本文学	1・2前・後		2							1
	アジアの文化・文学	1・2前・後		2							1
	欧米の文化・文学	1・2前・後		2							1
	芸術論	1・2前・後		2							2
	画像へのアプローチ	1・2前・後		2							1
	伝統工芸と匠	1・2前・後		2							1
	映像制作入門	1・2前・後		2							1
	シルクロード入門	1・2前・後		2							1
	日本語学	1・2前・後		2							1
	言語学	1・2前・後		2							2
	応用言語学	1・2前・後		2							1
	コミュニケーション論	1・2前・後		2							4
	記号論	1・2前・後		2							1
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2前・後		2							1
	Cultural Metaphors	1・2前・後		2							2
	デジタル表現技法	1・2前・後		2							1
	映画製作	1・2前・後		2							1
	3DCG表現	1・2前・後		2							2
	アニメーション表現	1・2前・後		2							4
	立体アニメーション入門	1・2前・後		2							1
	哲学・倫理学	1・2前・後		2							1
	考古学	1・2前・後		2							1
	日本史	1・2前・後		2							2
	西洋史	1・2前・後		2							1
	人類学	1・2前・後		2							2
	スポーツウェルネスの世界	1・2前・後		2							1
	グローバルリーダーシップ	1・2前・後		2							1
	囲碁	1・2前・後		1							2
	経済学	1・2前・後		2							1
	会計学	1・2前・後		2							1
	経営学	1・2前・後		2							2
	法律学	1・2前・後		2							1
	政治学	1・2前・後		2							1
	日本国憲法	1・2前・後		2							1
	社会思想史	1・2前・後		2							1
	地理学	1・2前・後		2							1
	Introduction to Sociology	1・2前・後		2							1
	教育学	1・2前・後		2							3
	心理学A	1・2前・後		2							2
	心理学B	1・2前・後		2							1
	心理学C	1・2前・後		2							1
	健康科学A	1・2前・後		2							3
	健康科学B	1・2前・後		2							1
	スポーツと健康	1・2前・後		2							1
	障がい者支援論	1・2前・後		2							2
	Citizenship Education	1・2前・後		2							1
Life in the Global World	1・2前・後		2							1	
情報メディアと倫理	1・2前・後		2							2	
身体表現入門	1・2前・後		2							1	
シナリオ入門	1・2前・後		2							1	
心の病と癒しのプロセス	1・2前・後		2							1	
心身の発達過程	1・2前・後		2							1	
ジャーナリズムの現在	1・2前・後		2							1	
アジアコミュニティ論	1・2前・後		2							1	
知的財産学	1・2前・後		2							1	
環境科学Ⅰ	1・2前・後		2							1	
環境科学Ⅲ	1・2前・後		2							1	
環境会計	1・2前・後		2							1	
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1・2前・後		2							1	
高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1・2前・後		2							1	
インストラクショナル・デザイン	1・2前・後		2							1	
海外交流実習	1・2前・後		2							3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	韓国・朝鮮の言語と文化Ⅱ	1・2後		2							1
	東南アジアの言語と文化	1・2前・後		2							4
	Western Culture	1・2前		2							1
	Immersion Program	1・2前		2							1
	芸術論	1・2前・後		2							2
	画像へのアプローチ	1・2後		2							1
	日本語学	1・2前		2							1
	言語学	1・2前・後		2							2
	応用言語学	1・2前・後		2							1
	コミュニケーション論	1・2前・後		2							1
	記号論	1・2前・後		2							1
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2後		2							1
	Cultural Metaphors	1・2後		2							1
	教育デジタル表現	1・2後		2							2
	映画製作	1・2前		2							1
	立体アニメーション入門	1・2後		2							2
	哲学・倫理学	1後		2							1
	考古学	1・2後・2前		2							1
	日本史	1・2前・後		2							3
	西洋史	1前・後		2							1
	人類学	1・2前		2							2
	スポーツウェルネスの世界	1・2前・後		2							1
	グローバルリーダーシップ	1前		2							1
	経済学	1・2前・後		2							1
	会計学	1・2後		2							1
	経営学	1前・1後		2							2
	法律学	1・2前		2							7
	政治学	1後		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							2
	社会思想史	1・2後		2							1
	現代社会の法と政治	1前		2							1
	地理学	1前・2後		2							1
	Introduction to Sociology	2前		2							1
	教育学	1・2前・後		2							2
	教育と人生	1・2後		2							1
	心理学A	1・2前・後		2							2
	心理学B	1・2後		2							1
	健康科学A	1・2前・1後		2							2
	健康科学B	1・2後		2							1
	スポーツと健康	1・2前・後		2							1
	Citizenship Education	1・2前		2							1
	Life in the Global World	1・2後		2							1
	情報メディアと倫理	1・2前・後		2							2
	身体表現入門	1前		2							1
	シナリオ入門	1・2前		2							1
	心の病と癒しのプロセス	1後		2							1
	心身の発達過程	1・2前		2							1
	ジャーナリズムの現在	1・2後		2							1
	アジアコミュニティ論	1・2後		2							1
	知的財産学	1・2後		2							1
環境科学Ⅰ	1・2前		2							1	
環境科学Ⅲ	1・2後		2							1	
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1前		2							1	
インストラクショナル・デザイン	1・2前・後		2							2	
海外交流実習	1通・後		2							2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	キャリアデザイン	1・2前・後		2							1
	佐賀版キャリアデザイン	1・2前・後		2							1
	グループワークの技法と実践	1・2前・後		2							1
	データサイエンスへの招待	1・2前・後		2							1
	チャレンジ・インターンシップA	1・2前・後		1							2
	チャレンジ・インターンシップB	1・2前・後		2							2
	日本事情－自然科学と技術	1・2前・後		2							1
	日本事情－文化	1・2前・後		2							1
	日本事情－現代社会	1・2前・後		2							1
	小計(113科目)	-	0	224	0	5	5	2	0	0	193
インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2							3
	機械工学と環境Ⅱ	2後		2							4
	機械工学と環境Ⅲ	3前		2							6
	機械工学と環境Ⅳ	3後		2							7
	電気電子工学と環境Ⅰ	2前		2							1
	電気電子工学と環境Ⅱ	2後		2							1
	電気電子工学と環境Ⅲ	3前		2							1
	電気電子工学と環境Ⅳ	3後		2							1
	有明海学Ⅰ	2前		2		3	1				2
	有明海学Ⅱ	2後		2		1					
	有明海学Ⅲ	3前		2		3	1				
	有明海学Ⅳ	3後		2		2	1	1			1
	地域環境の保全と市民社会Ⅰ	2前		2							2
	地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後		2							2
	地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前		2		1					1
	地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後		2							1
	芸術創造Ⅰ	2前		2							1
	芸術創造Ⅱ	2後		2							6
	芸術創造Ⅲ	3前		2							4
	芸術創造Ⅳ	3後		2							3
	異文化交流Ⅰ	2前		2							2
	異文化交流Ⅱ	2後		2							3
	異文化交流Ⅲ	3前		2							2
	異文化交流Ⅳ	3後		2							3
	Intercultural CommunicationⅠ	2前		2							2
	Intercultural CommunicationⅡ	2後		2							2
	Intercultural CommunicationⅢ	3前		2							2
	Intercultural CommunicationⅣ	3後		2							2
	映像・デジタル表現Ⅰ	2前		2							3
	映像・デジタル表現Ⅱ	2後		2							5
	映像・デジタル表現Ⅲ	3前		2							3
	映像・デジタル表現Ⅳ	3後		2							8
	肥前陶磁器産業体験Ⅰ	2前		2							1
	肥前陶磁器産業体験Ⅱ	2後		2							1
	肥前陶磁器産業体験Ⅲ	3前		2							4
	肥前陶磁器産業体験Ⅳ	3後		2							4
	ドイツの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2							1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2							1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2							1
	ドイツの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2							1
	フランスの歴史・文化探究Ⅰ	2前		2							1
	フランスの歴史・文化探究Ⅱ	2後		2							1
フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2							1	
フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2							1	
日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2							1	
日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2							1	
日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2							1	
日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2							1	
食料と生活Ⅰ	2前		2		1	2	1				
食料と生活Ⅱ	2後		2		3	1					
食料と生活Ⅲ	3前		2		1	2	1				
食料と生活Ⅳ	3後		2		3		1	1			
データサイエンスⅠ	2前		2							1	
データサイエンスⅡ	2後		2							1	
データサイエンスⅢ	3前		2							1	
データサイエンスⅣ	3後		2							1	
未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2							3	
未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2							3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基本教養科目	キャリアデザイン	1・2後		2							1
	佐賀版キャリアデザイン	1・2後		2							1
	グループワークの技法と実践	1・2後		2							1
	チャレンジ・インターンシップA	1・2前・後		1							2
	チャレンジ・インターンシップB	1・2前・後		2			1				2
	日本事情－自然科学と技術	1前		2							1
	日本事情－文化	2前		2							1
	日本事情－現代社会	1・2後		2							1
	小計(104科目)	-	0	207	0	6	5	2	0	0	124
	インターフェース科目	機械工学と環境Ⅰ	2前		2						
機械工学と環境Ⅱ		2後		2							4
機械工学と環境Ⅲ		3前		2							6
機械工学と環境Ⅳ		3後		2							7
電気電子工学と環境Ⅰ		2前		2							1
電気電子工学と環境Ⅱ		2後		2							1
電気電子工学と環境Ⅲ		3前		2							1
電気電子工学と環境Ⅳ		3後		2							1
有明海学Ⅰ		2前		2			3	1			2
有明海学Ⅱ		2後		2			1				
有明海学Ⅲ		3前		2			3	1			
有明海学Ⅳ		3後		2			2	1	1		1
地域環境の保全と市民社会Ⅰ		2前		2							2
地域環境の保全と市民社会Ⅱ		2後		2							2
地域環境の保全と市民社会Ⅲ		3前		2				1			1
地域環境の保全と市民社会Ⅳ		3後		2							1
芸術創造Ⅰ		2前		2							1
芸術創造Ⅱ		2後		2							6
芸術創造Ⅲ		3前		2							4
芸術創造Ⅳ		3後		2							3
異文化交流Ⅰ		2前		2							2
異文化交流Ⅱ		2後		2							3
異文化交流Ⅲ		3前		2							2
異文化交流Ⅳ		3後		2							3
Intercultural CommunicationⅠ		2前		2							2
Intercultural CommunicationⅡ		2後		2							2
Intercultural CommunicationⅢ		3前		2							2
Intercultural CommunicationⅣ		3後		2							2
映像・デジタル表現Ⅰ		2前		2							3
映像・デジタル表現Ⅱ		2後		2							5
映像・デジタル表現Ⅲ		3前		2							3
映像・デジタル表現Ⅳ		3後		2							8
肥前陶磁器産業体験Ⅰ		2前		2							1
肥前陶磁器産業体験Ⅱ		2後		2							1
肥前陶磁器産業体験Ⅲ		3前		2							4
肥前陶磁器産業体験Ⅳ		3後		2							4
ドイツの歴史・文化探究Ⅰ		2前		2							1
ドイツの歴史・文化探究Ⅱ		2後		2							1
ドイツの歴史・文化探究Ⅲ		3前		2							1
ドイツの歴史・文化探究Ⅳ		3後		2							1
フランスの歴史・文化探究Ⅰ		2前		2							1
フランスの歴史・文化探究Ⅱ		2後		2							1
フランスの歴史・文化探究Ⅲ	3前		2							1	
フランスの歴史・文化探究Ⅳ	3後		2							1	
日・中・韓の文化Ⅰ	2前		2							1	
日・中・韓の文化Ⅱ	2後		2							1	
日・中・韓の文化Ⅲ	3前		2							1	
日・中・韓の文化Ⅳ	3後		2							1	
食料と生活Ⅰ	2前		2		1	2	1				
食料と生活Ⅱ	2後		2		3	1					
食料と生活Ⅲ	3前		2		1	2	1				
食料と生活Ⅳ	3後		2		3		1	1			
データサイエンスⅠ	2前		2							1	
データサイエンスⅡ	2後		2							1	
データサイエンスⅢ	3前		2							1	
データサイエンスⅣ	3後		2							1	
未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前		2							3	
未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後		2							3	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2							4
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2							6
	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2							3
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2							2
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2		1					
	アントレプレナーシップⅠ	2前		2							6
	アントレプレナーシップⅡ	2後		2							4
	アントレプレナーシップⅢ	3前		2							4
	アントレプレナーシップⅣ	3後		2							4
	チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2							3
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2							1
	チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2							1
	チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2							1
	リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2							1
	リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2							1
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2							1
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2							4
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2		1		1			1
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1	
地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1	
地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1	
地域創成学Ⅰ	2前		2		2					1	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2							2	
地域創成学Ⅳ	3後		2							2	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(113科目)	-	0	226	0	15	15	7	2	0	211	
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							6
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							5
	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	11
合計(239科目)	-	9	456	0	23	23	9	3	0	484	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
インターフェース科目	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前		2							4
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後		2							6
	エレクトロニクスと生活Ⅰ	2前		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前		2							1
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後		2							3
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前		2							1
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後		2							2
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅰ	2前		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅱ	2後		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅲ	3前		2		1					
	2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方Ⅳ	3後		2		1					
	アントレプレナーシップⅠ	2前		2							6
	アントレプレナーシップⅡ	2後		2							4
	アントレプレナーシップⅢ	3前		2							4
	アントレプレナーシップⅣ	3後		2							4
	チームビルディングとリーダーシップⅠ	2前		2							3
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後		2							1
	チームビルディングとリーダーシップⅢ	3前		2							1
	チームビルディングとリーダーシップⅣ	3後		2							1
	リサーチ・リテラシーⅠ	2前		2							1
	リサーチ・リテラシーⅡ	2後		2							1
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前		2							1
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後		2							4
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ	2前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ	3前		2							1
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ	3後		2							1
	現代社会と医療Ⅰ	2前		2							1
	現代社会と医療Ⅱ	2後		2							1
	現代社会と医療Ⅲ	3前		2							1
	現代社会と医療Ⅳ	3後		2							1
	食と健康Ⅰ	2前		2		1		1			1
	食と健康Ⅱ	2後		2							1
	食と健康Ⅲ	3前		2							7
	食と健康Ⅳ	3後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅰ	2後		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅱ	2前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅲ	3前		2							1
	ライフサイクルから見た医療Ⅳ	3後		2							3
	佐賀の歴史文化Ⅰ	2前		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅱ	2後		2							1
	佐賀の歴史文化Ⅲ	3前		2							2
	佐賀の歴史文化Ⅳ	3後		2							1
	地域経済と社会Ⅰ	2前		2							1
地域経済と社会Ⅱ	2後		2							1	
地域経済と社会Ⅲ	3前		2							1	
地域経済と社会Ⅳ	3後		2							1	
地域創成学Ⅰ	2前		2		2					1	
地域創成学Ⅱ	2後		2							1	
地域創成学Ⅲ	3前		2							2	
地域創成学Ⅳ	3後		2							2	
インターフェース演習	3前		2							4	
小計(113科目)	-	0	226	0	15	15	7	2	0	211	
共通教職科目	体育実技Ⅰ	1前・後		1							5
	体育実技Ⅱ	1前・後		1							4
	小計(2科目)	-	0	2	0	0	0	0	0	0	6
合計(231科目)	-	9	440	0	17	15	2	4	0	246	

卒業要件及び履修方法	
[卒業要件] 教養教育科目29単位以上を修得すること。	
[履修方法]	
①大学入門科目	2単位
②共通基礎科目	7単位
③基本教養科目	12単位
④インターフェース科目	8単位

卒業要件及び履修方法	
[卒業要件] 教養教育科目29単位以上を修得すること。	
[履修方法]	
①大学入門科目	2単位
②共通基礎科目	7単位
③基本教養科目	12単位
④インターフェース科目	8単位

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和元年度】**

- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「大学入門科目Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授1, 准教授1, 講師0, 助教1」から「教授6, 准教授5, 講師2, 助教2」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担14」から「兼任・兼担17」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「英語B」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担16」から「兼任・兼担12」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズA」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズB」の配当年次を「1前」から「1前・後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズC」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「アカデミック・ジャパニーズD」の配当年次を「1後」から「1前・後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「アカデミック・ジャパニーズD」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育内容充実のため、「アカデミック・ジャパニーズE」の科目追加。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「情報基礎演習Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「教授1, 准教授1, 助教0」から「教授0, 准教授1, 助教1」に変更。
- ・ 教育内容充実のため、「Introduction to Science」の科目追加。
- ・ 教育内容充実のため、「基礎数理の世界」の科目追加。
- ・ 教育内容充実のため、「応用数理の世界」の科目追加。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「物理の世界Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「化学の世界A」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「化学の世界B」の配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「化学の世界B」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担3」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅰ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担12」から「兼任・兼担6」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「実験化学Ⅱ」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担11」から「兼任・兼担6」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「生物学の世界」の配当年次を「1・2後」から「1後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「地学の世界」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「The Natural World」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「都市と生活」の配当年次を「1・2前」から「1前・2後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「21世紀のエネルギーと環境問題」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「生物科学の世界B」の配当年次を「1・2前」から「2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「生命科学の基礎A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担7」から「兼任・兼担6」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「生命科学の基礎F」の配当年次を「1・2前」から「1後・2前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「Western Culture」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「Immersion Program」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「Immersion Program」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「画像へのアプローチ」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「日本語学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「コミュニケーション論」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担4」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「Critical Thinking for the Modern Age」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「Cultural Metaphors」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「Cultural Metaphors」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担1」に変更。
- ・ 教育内容充実のため、「教育デジタル表現」の科目追加。
- ・ 教育効果充実のため、「映画製作」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「立体アニメーション入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「立体アニメーション入門」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「哲学・倫理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「考古学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後・2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本史」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担2」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「西洋史」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「人類学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「グローバルリーダーシップ」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「会計学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「経営学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2前・後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「法律学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「法律学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「政治学」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・ 教育効果充実のため、「日本国憲法」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しに伴い、「日本国憲法」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。

- ・教育効果充実のため、「社会思想史」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育内容充実のため、「現代社会の法と政治」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「地理学」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Introduction to Sociology」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「教育学」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育と人生」の科目追加。
- ・教育効果充実のため、「心理学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学A」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前・1後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「健康科学A」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「健康科学B」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Citizenship Education」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「Life in the Global World」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「身体表現入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「シナリオ入門」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「心の病と癒しのプロセス」の配当年次を「1・2前・後」から「1後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「心身の発達過程」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「ジャーナリズムの現在」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「アジアコミュニティ論」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「知的財産学」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学I」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「環境科学III」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「高齢者・障がい者の生活・就労支援概論」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「インストラクショナル・デザイン」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「海外交流実習」の配当年次を「1・2前・後」から「1前・後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「海外交流実習」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果充実のため、「キャリアデザイン」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「佐賀版キャリアデザイン」の配当年次を「1・2後」から「1前・2後」に変更。
- ・教育効果充実のため、「グループワークの技法と実践」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「チャレンジ・インターンシップB」の専任担当教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－自然科学と技術」の配当年次を「1・2前・後」から「1前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－文化」の配当年次を「1・2前・後」から「2前」に変更。
- ・教育効果充実のため、「日本事情－現代社会」の配当年次を「1・2前・後」から「1・2後」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しに伴い、「体育実技I」の専任担当教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更。

- (注) ・ 2(1)－① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
7 科目	232 科目	0 科目	239 科目	7 科目 [ ]	224 科目 [ Δ8 ]	0 科目 [ ]	231 科目 [ Δ3 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	日本文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
2	アジアの文化・文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
3	欧米の文化・文学	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
4	伝統工芸と匠	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
5	映像制作入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
6	シルクロード入門	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
7	デジタル表現技法	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
8	3DCG表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
9	アニメーション表現	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
10	囲碁	1	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
11	心理学C	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
12	障がい者支援論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
13	環境会計	2	1・2前・後	一般	選択	H31 担当教員退職, 代替措置無し
14	高齢者・障がい者就労支援の諸理論	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止
15	データサイエンスへの招待	2	1・2前・後	一般	選択	H31 教育課程および科目内容の見直しに伴う科目廃止

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

選択科目の変更であり別の科目の履修が可能であること及び授業科目数が設置時239科目から平成31年度231科目とほぼ変わらないことから、廃止による影響は小さいと考える。  
 入学時に配布する「履修の手引き」により、周知徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{15}{239} = \boxed{6.27}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

## 2 授業科目の概要

<農学部 生物資源科学科 生物科学コース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部基礎科目	生物学	1前	2			3	1					
	物理学	1前	2			1						
	化学	1前	2			1	2	1				
	基礎数学	1前		2								兼1
	基礎統計学	1前		2								兼1
	小計(5科目)	-	6	4	0	5	1	1	0	0		兼2
専門導入科目	アグリキャリアデザイン	1前	2			2	3					兼3
	農学概論	1後	2			5						
	農業ICT学	1後	2			3	1					
	生物化学	1後		2		1			1			
	栽培学汎論	1後		2		3						
	土壌学	1後		2								兼1
	生物統計学	1後		2		1						
	農業経済学	1後		2			1					
	食品科学	1後		2		7						
	小計(9科目)	-	6	12	0	14	4	0	1	0		兼4
専門科目	生物科学概論 I	2前	2			3	7	2				
	生物科学概論 II	2後	2			8	5					
	応用動物昆虫学	2前	2			1	2					
	植物生理学	2前	2			2	1					
	遺伝学	2前	2			1	1	1				
	食用作物学	2後	2			2	1					
	園芸学	2前	2			1	3	1				
	生物学実験	2前	1			10	3					
	フィールド科学基礎実習 I	2前	1			3	1					
	群集生態学	2前		2			1					
	昆虫学	2前		2		1						
	線虫学	2前		2		1						
	微生物学	2前		2		1						
	植物育種学	2後	2			1	1	1				
	植物病理学	2後	2			1	1					
	畜産学	2後	2			1	2					
	行動生態学	2後		2		1						
	植物栄養学	2後		2								兼1
	熱帯作物学	2後		2		1	1					
	蔬菜花卉園芸学	2後		2		1	1	1				
	果樹園芸学	2後		2			2					
	動物繁殖生理学	2後		2			1					
	環境保全型農業論	2後		2		1	1					
	応用化学実験	2後	1			5	3	1				
	応用生物学実験	2後	1			5	4					
	フィールド科学基礎実習 II	2後	1			3	1					
	有機化学	2前		2			1					
	植物代謝解析学実験 I	3前		1		1						
	果樹園芸学実験 I	3前		1			1					
	熱帯作物改良学実験 I	3前		1		1	1					
	蔬菜花卉園芸学実験 I	3前		1		1	1					
	植物分子育種学実験 I	3前		1		1		1				
	動物資源開発学実験 I	3前		1		1	1					
植物病理学実験 I	3前		1		1	1						
線虫学実験 I	3前		1			1						
昆虫学実験 I	3前		1		1							
生態学実験 I	3前		1		1	1						
作物学実験 I	3前		1		2							
遺伝資源フィールド科学実験 I	3前		1			3	1					
科学英語	3前	2			10	10	2					
食品化学	3前		2		1		1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部基礎科目	生物学	1前	2			3	1					
	物理学	1前	2			1						
	化学	1前	2			1	1	1				
	基礎数学	1前		2								兼1
	基礎統計学	1前		2								兼1
	小計(5科目)	-	6	4	0	5	2	1	0	0		兼2
専門導入科目	アグリキャリアデザイン	1前	2			2	3					兼1
	農学概論	1後	2			1	4					
	農業ICT学	1後	2			3	1					
	生物化学	1後		2		1	1		1			
	栽培学汎論	1後		2		3						
	土壌学	1後		2								兼1
	生物統計学	1後		2						1		
	農業経済学	1後		2			1					
	食品科学	1後		2		8	6	3	3			兼2
	小計(9科目)	-	6	12	0	14	11	3	3	0		兼4
専門科目	生物科学概論 I	2前	2			3	7	2				
	生物科学概論 II	2後	2			8	5					
	応用動物昆虫学	2前	2			1	2					
	植物生理学	2前	2			2	1					
	遺伝学	2前	2			1	1	1				
	食用作物学	2後	2			2	1					
	園芸学	2前	2			1	3	1				
	生物学実験	2前	1			10	3					
	フィールド科学基礎実習 I	2前	1			3	1					
	群集生態学	2前		2			1					
	昆虫学	2前		2		1						
	線虫学	2前		2		1				1		
	微生物学	2前		2		1						
	植物育種学	2後	2			1	1	1				
	植物病理学	2後	2			1	1					
	畜産学	2後	2			1	2					
	行動生態学	2後		2		1						
	植物栄養学	2後		2								兼1
	熱帯作物学	2後		2		1	1					
	蔬菜花卉園芸学	2後		2		1	1	1				
	果樹園芸学	2後		2			2					
	動物繁殖生理学	2後		2			1					
	環境保全型農業論	2後		2		1	1					
	応用化学実験	2後	1			5	3	1				
	応用生物学実験	2後	1			5	4					
	フィールド科学基礎実習 II	2後	1			3	1					
	有機化学	2前		2			1					
	植物代謝解析学実験 I	3前		1		1						
	果樹園芸学実験 I	3前		1			1					
	熱帯作物改良学実験 I	3前		1		1	1					
	蔬菜花卉園芸学実験 I	3前		1		1	1					
	植物分子育種学実験 I	3前		1		1		1				
	動物資源開発学実験 I	3前		1		1	1					
植物病理学実験 I	3前		1		1	1						
線虫学実験 I	3前		1			1			1			
昆虫学実験 I	3前		1		1							
生態学実験 I	3前		1		1	1						
作物学実験 I	3前		1		2							
遺伝資源フィールド科学実験 I	3前		1			3	1					
科学英語	3前	2			10	10	2					
食品化学	3前		2		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	動物飼養管理学	3前		2			1						
	インターンシップ S	3前・後		1		10	10	2					兼1
	農業気象学	3前		2									
	農業ビジネスマネジメント学	3前		2			1						
	応用微生物学	3前		2		1							
	分子遺伝学	3前		2		1	1	1					
	生物有機化学	3前		2			1						
	施設園芸学	3前		2									兼1
	植物代謝解析学実験Ⅱ	3後		1			1						
	果樹園芸学実験Ⅱ	3後		1			1						
	熱帯作物改良学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	蔬菜花卉園芸学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	植物分子育種学実験Ⅱ	3後		1			1		1				
	動物資源開発学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	植物病理学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	線虫学実験Ⅱ	3後		1			1						
	昆虫学実験Ⅱ	3後		1		1							
	生態学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	作物学実験Ⅱ	3後		1		2							
	遺伝資源フィールド科学実験Ⅱ	3後		1			3	1					
	生物科学英語	3後		2			10	10	2				
	生物情報処理演習	3後		2			10	10	2				
	動物遺伝育種学	3後			2		1						
	インターンシップ L	3前・後			2		10	10	2				
	植物工場学	3後			2								兼1
	農業生産機械学	3後			2			1					
	農薬化学	3後			2			1					
	栄養化学	3後			2		1						
分子細胞生物学	3後			2								兼1	
分析化学	3前			2		1		1					
生物科学演習Ⅰ	4前		2			10	10	2					
生物科学演習Ⅱ	4後		2			10	10	2					
卒業研究	4通		8			10	10	2					
小計(74科目)	-		43	81	0	14	13	3	0	0		兼3	
合計(88科目)	-		55	97	0	21	16	3	1	0		兼8	
卒業要件及び履修方法													
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目            ①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目            ①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位、選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修43単位、選択必修2単位、選択32単位。ただし、選択必修では、分属された分野の実験Ⅰ及びⅡを選択すること。)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限：44単位 (年間))</p>													

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	動物飼養管理学	3前		2			1						
	インターンシップ S	3前・後		1		10	10	2					兼1
	農業気象学	3前		2									
	農業ビジネスマネジメント学	3前		2			1						
	応用微生物学	3前		2		1							
	分子遺伝学	3前		2		1	1	1					
	生物有機化学	3前		2			1						
	施設園芸学	3前		2									兼1
	植物代謝解析学実験Ⅱ	3後		1			1						
	果樹園芸学実験Ⅱ	3後		1			1						
	熱帯作物改良学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	蔬菜花卉園芸学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	植物分子育種学実験Ⅱ	3後		1			1		1				
	動物資源開発学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	植物病理学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	線虫学実験Ⅱ	3後		1			1						
	昆虫学実験Ⅱ	3後		1		1							
	生態学実験Ⅱ	3後		1		1	1						
	作物学実験Ⅱ	3後		1		2							
	遺伝資源フィールド科学実験Ⅱ	3後		1			3	1					
	生物科学英語	3後		2			10	10	2				
	生物情報処理演習	3後		2			10	10	2				
	動物遺伝育種学	3後			2		1						
	インターンシップ L	3前・後			2		10	10	2				
	植物工場学	3後			2								兼1
	農業生産機械学	3後			2			1					
	農薬化学	3後			2			1					
	栄養化学	3後			2		1						
分子細胞生物学	3後			2								兼1	
分析化学	3前			2		1		1					
生物科学演習Ⅰ	4前		2			10	10	2					
生物科学演習Ⅱ	4後		2			10	10	2					
卒業研究	4通		8			10	10	2					
小計(74科目)	-		43	81	0	14	13	3	0	0		兼3	
合計(88科目)	-		55	97	0	21	21	5	3	0		兼8	
卒業要件及び履修方法													
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目            ①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目            ①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位、選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修43単位、選択必修2単位、選択32単位。ただし、選択必修では、分属された分野の実験Ⅰ及びⅡを選択すること。)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限：44単位 (年間))</p>													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和元年度】**

- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「化学」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「アグリキャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」「兼3」から「教授2」「准教授3」「兼1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「農学概論」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授1」「准教授4」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「生物化学」の専任教員等の配置を「教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「食品科学」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」「准教授6」「講師3」「助教3」「兼2」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	61 科目	0 科目	88 科目	27 科目 [ 0 ]	61 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	88 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{88} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。





科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	インターンシップ S	3前・後		1		3	7		1			
	インターンシップ L	3前・後		2		3	7		1			
	応用微生物学	3前		2		1						
	農業化学	3後		2			1					
	農地環境工学	3後		2		1						
	科学英語	3後	2			3	7		1			
	実験食資源環境科学	3後	2			2	2					
	測地学Ⅱ	3後		2			1					
	測地学演習Ⅱ	3後		2					1			
	干潟環境学	3後		2			1					
	水環境学	3後		2			1					
	CAD利用学	3後		2			1					
	農業水文学	3後		2								兼1
	食資源環境科学演習	4前	1			3	7		1			
	農業工学総合演習	4前		1			1					兼1
	卒業研究	4通		8			3	7		1		
小計(57科目)		-	29	86	0	12	15	3	1	0	兼3	
合計(71科目)		-	41	102	0	19	18	3	2	0	兼8	
卒業要件及び履修方法												
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目</p> <p>①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目</p> <p>①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位, 選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修29単位, 選択必修12単位, 選択36単位)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限: 44単位 (年間))</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	インターンシップ S	3前・後		1		3	7		1			
	インターンシップ L	3前・後		2		3	7		1			
	応用微生物学	3前		2		1						
	農業化学	3後		2			1					
	農地環境工学	3後		2		1						
	科学英語	3後	2			3	7		1			
	実験食資源環境科学	3後	2			2	2					
	測地学Ⅱ	3後		2			1					
	測地学演習Ⅱ	3後		2					1			
	干潟環境学	3後		2			1					
	水環境学	3後		2			1					
	CAD利用学	3後		2			1					
	農業水文学	3後		2								兼1
	食資源環境科学演習	4前	1			3	7		1			
	農業工学総合演習	4前		1			1					兼1
	卒業研究	4通		8			3	7		1		
小計(57科目)		-	29	86	0	12	15	3	1	0	兼3	
合計(71科目)		-	41	102	0	20	23	5	4	0	兼10	
卒業要件及び履修方法												
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目</p> <p>①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目</p> <p>①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位, 選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修29単位, 選択必修12単位, 選択36単位)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限: 44単位 (年間))</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和元年度】**

- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「化学」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「アグリキャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」「兼3」から「教授2」「准教授3」「兼1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「農学概論」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授1」「准教授4」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「生物化学」の専任教員等の配置を「教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「食品科学」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」「准教授6」「講師3」「助教3」「兼2」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
18 科目	53 科目	0 科目	71 科目	18 科目 [ 0 ]	53 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	71 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	藻類学	3後		2				1			兼1
	水産増養殖学	3後		2		1	1				兼1
	インターンシップ S	3前・後		1		7	3	2	3		兼2
	インターンシップ L	3前・後		2		7	3	2	3		兼2
	専門外書講読	3後	2			7	3	2	3		兼2
	基礎演習	3後	2			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 I	3後	2			7	3	2	3		兼2
	生物学基礎実験	4前	1			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 II	4前	2			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 III	4後	2			7	3	2	3		兼2
	卒業研究	4通	8			7	3	2	3		兼2
	小計(52科目)	-		51	54	0	12	13	4	3	0
合計(68科目)	-		63	70	0	20	17	4	3	0	兼9
卒業要件及び履修方法											
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目            ①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目            ①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位、選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修51単位、選択26単位)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限：44単位 (年間))</p>											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	藻類学	3後		2				1			兼1
	水産増養殖学	3後		2		1	1				兼1
	インターンシップ S	3前・後		1		7	3	2	3		兼2
	インターンシップ L	3前・後		2		7	3	2	3		兼2
	専門外書講読	3後	2			7	3	2	3		兼2
	基礎演習	3後	2			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 I	3後	2			7	3	2	3		兼2
	生物学基礎実験	4前	1			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 II	4前	2			7	3	2	3		兼2
	生命機能科学演習 III	4後	2			7	3	2	3		兼2
	卒業研究	4通	8			7	3	2	3		兼2
	小計(52科目)	-		51	54	0	12	13	4	3	0
合計(66科目)	-		63	70	0	20	21	5	3	0	兼7
卒業要件及び履修方法											
<p>&lt;卒業要件&gt;            教養教育科目29単位以上、専門教育科目97単位以上、合計126単位以上を修得し、かつ、必修科目等を修得すること。</p> <p>1. 教養教育科目            ①大学入門科目 2単位            ②共通基礎科目 7単位            ③基本教養科目 12単位            ④インターフェース科目 8単位</p> <p>2. 専門教育科目            ①学部基礎科目 6単位            ②専門導入科目 14単位 (必修6単位、選択必修8単位)            ③専門科目 (必修) 77単位 (必修51単位、選択26単位)</p> <p>合計126単位以上修得すること。            (履修科目の登録の上限：44単位 (年間))</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和元年度】**

- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「化学」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「アグリキャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」「兼3」から「教授2」「准教授3」「兼1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「農学概論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授1」「准教授4」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「生物化学」の専任教員等の配置を「教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・学部内調整による担当教員見直しにより、「食品科学」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」「准教授6」「講師3」「助教3」「兼2」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、合計科目数を68科目から66科目に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
29 科目	37 科目	0 科目	66 科目	29 科目 [ 0 ]	37 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	66 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{66} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



## 2 授業科目の概要

<農学部 生物資源科学科 国際・地域マネジメントコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部基礎科目	生物学	1前	2			3	1						
	物理学	1前	2			1							
	化学	1前	2			1	2	1					
	基礎数学	1前		2									兼1
	基礎統計学	1前		2									兼1
	小計(5科目)	-	6	4	0	5	1	1	0	0			兼2
専門導入科目	アグリキャリアデザイン	1前	2			2	3						兼3
	農学概論	1後	2			4	4						
	農業ICT学	1後	2			3	1						
	生物化学	1後		2		1			1				
	栽培学汎論	1後		2		3							
	土壌学	1後		2									兼1
	生物統計学	1後		2		1							
	農業経済学	1後		2			1						
	食品科学	1後		2		7							
	小計(9科目)	-	6	12	0	14	4	0	1	0			兼4
専門科目	国際・地域マネジメント入門	2前	2			1	3						
	食用作物学	2後		2		2	1						
	アジア地誌	2前		2			1						
	農村地理学	2前		2									兼1
	農業市場流通学	2前		2									兼1
	群集生態学	2前		2			1						
	地域再生論	2前		2									兼1
	地域マネジメント論	2前		2									兼1
	園芸学	2前		2		1	3	1					
	農業水利学	2前		2			1						
	人間開発論	2前		2		1							
	社会調査実習 I	2前	1			1	3						
	フィールド科学基礎実習 I	2前	1				3	1					
	環境社会学	2前		2			1						
	国際地域調査法	2前	2			1	3						
	国際関係学要説	2前		2									兼1
	栽培環境制御学	2前		2		1							
	経済法 I	2前		2									兼1
	経営管理論	2後		2									兼1
	農業生産機械学	2後		2			1						
	農村開発論	2後		2									兼1
	島嶼・半島地域社会経済論	2後		2									兼1
	社会統計学	2後	2										兼1
	畜産学	2後		2		1	2						
	昆虫学	2後		2		1							
	干潟環境学	2後		2									兼1
	農産物食品流通貯蔵学	2後		2		1							
	熱帯作物学	2後		2		1	1						
	農村の環境・健康問題	2後		2		1	2						
	社会調査実習 II	2後	2			1	3						
	フィールド科学基礎実習 II	2後	1				3	1					
生態人類学	3前		2			1							
農業ビジネスマネジメント学	3前		2			1							
比較農政学	3前		2									兼1	
開発経済論	3前		2									兼1	
農村環境計画学	3前		2		1								
農村と産業演習 I	3前		1		1							兼1	
環境と生活演習 I	3前		1		1	2							
実践語学	3前	2			1	3							
インターンシップ S	3前		1		1	3							
インターンシップ L	3前		2		1	3							

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部基礎科目	生物学	1前	2			3	1						
	物理学	1前	2			1							
	化学	1前	2			1	1	1					
	基礎数学	1前		2									兼1
	基礎統計学	1前		2									兼1
	小計(5科目)	-	6	4	0	5	2	1	0	0			兼2
専門導入科目	アグリキャリアデザイン	1前	2			2	3						兼1
	農学概論	1後	2			1	4						
	農業ICT学	1後	2			3	1						
	生物化学	1後		2		1	1		1				
	栽培学汎論	1後		2		3							
	土壌学	1後		2									兼1
	生物統計学	1後		2							1		
	農業経済学	1後		2			1						
	食品科学	1後		2		8	6	3	3				兼2
	小計(9科目)	-	6	12	0	14	11	3	3	0			兼4
専門科目	国際・地域マネジメント入門	2前	2			1	3						
	食用作物学	2後		2		2	1						
	アジア地誌	2前		2			1						
	農村地理学	2前		2									兼1
	農業市場流通学	2前		2									兼1
	群集生態学	2前		2			1						
	地域再生論	2前		2									兼1
	地域マネジメント論	2前		2									兼1
	園芸学	2前		2		1	3	1					
	農業水利学	2前		2			1						
	人間開発論	2前		2		1							
	社会調査実習 I	2前	1			1	3						
	フィールド科学基礎実習 I	2前	1				3	1					
	環境社会学	2前		2			1						
	国際地域調査法	2前	2			1	3						
	国際関係学要説	2前		2									兼1
	栽培環境制御学	2前		2		1							
	経済法 I	2前		2									兼1
	経営管理論	2後		2									兼1
	農業生産機械学	2後		2			1						
	農村開発論	2後		2									兼1
	島嶼・半島地域社会経済論	2後		2									兼1
	社会統計学	2後	2										兼1
	畜産学	2後		2		1	2						
	昆虫学	2後		2		1							
	干潟環境学	2後		2									兼1
	農産物食品流通貯蔵学	2後		2		1							
	熱帯作物学	2後		2		1	1						
	農村の環境・健康問題	2後		2		1	2						
	社会調査実習 II	2後	2			1	3						
	フィールド科学基礎実習 II	2後	1				3	1					
生態人類学	3前		2			1							
農業ビジネスマネジメント学	3前		2			1							
比較農政学	3前		2									兼1	
開発経済論	3前		2									兼1	
農村環境計画学	3前		2		1								
農村と産業演習 I	3前		1		1							兼1	
環境と生活演習 I	3前		1		1	2							
実践語学	3前	2			1	3							
インターンシップ S	3前		1		1	3							
インターンシップ L	3前		2		1	3							



(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和元年度】**

- ・ 学部内調整による担当教員見直しにより、「化学」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師1」から「教授1」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・ 数値に誤りが認められたため、「アグリキャリアデザイン」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」「兼3」から「教授2」「准教授3」「兼1」に変更。
- ・ 学部内調整による担当教員見直しにより、「農学概論」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授4」から「教授1」「准教授4」に変更。
- ・ 学部内調整による担当教員見直しにより、「生物化学」の専任教員等の配置を「教授1」「助教1」から「教授1」「准教授1」「助教1」に変更。
- ・ 担当教員の退職により、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・ 学部内調整による担当教員見直しにより、「食品科学」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」「准教授6」「講師3」「助教3」「兼2」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	54 科目	0 科目	74 科目	20 科目 [ 0 ]	54 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	74 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{74} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※ 大学全体 借地面積 16,116 m <sup>2</sup>		
	校舎敷地	332,968 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	332,968 m <sup>2</sup>			
	運動場用地	96,879 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	96,879 m <sup>2</sup>			
	小 計	429,847 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	429,847 m <sup>2</sup>			
	そ の 他	400,449 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	400,449 m <sup>2</sup>			
	合 計	830,296 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	830,296 m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※ 大学全体			
	153,878 m <sup>2</sup> ( 154,060 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> ( 0 m <sup>2</sup> )	153,878 m <sup>2</sup> ( 154,060 m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	※ 大学全体 改修工事によるもの。 (元)		
	111 室 <del>112 室</del>	111 室 <del>113 室</del>	443 室 <del>472 室</del>	16 室 (補助職員 - 人)	4 室 (補助職員 - 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			改修工事によるもの。 (元)		
	農学部		53 <del>57</del> 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用部分を含む。 完成年度の修正は、 伸び率を見直したことによるもの。 (元)
	大学全体	700,964 [217,499] <del>708,642 [221,323]</del> (708,854 [220,829]) <del>(709,272 [222,323])</del>	11,881 [4,097] <del>11,880 [4,096]</del> 11,881 [4,097] <del>11,880 [4,096]</del>	5,398 [3,997] <del>5,444 [4,146]</del> 5,398 [3,997] <del>5,444 [4,146]</del>	1,508 <del>2,890</del> (1,418) <del>(2,770)</del>	7,429 <del>8,106</del> (6,970) <del>(6,372)</del>	374 <del>230</del> (362) <del>(230)</del>	
	計	700,964 [217,499] <del>708,642 [221,323]</del> (708,854 [220,829]) <del>(709,272 [222,323])</del>	11,881 [4,097] <del>11,880 [4,096]</del> 11,881 [4,097] <del>11,880 [4,096]</del>	5,398 [3,997] <del>5,444 [4,146]</del> 5,398 [3,997] <del>5,444 [4,146]</del>	1,508 <del>2,890</del> (1,418) <del>(2,770)</del>	7,429 <del>8,106</del> (6,970) <del>(6,372)</del>	374 <del>230</del> (362) <del>(230)</del>	
(6) 図 書 館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数	面積は誤謬によるもの。閲覧座席数は座席を増やしたもの。収納可能冊数は誤謬によるもの。 (元) ※ 大学全体				
	7,439 m <sup>2</sup> <del>7,887 m<sup>2</sup></del>	827 席 <del>819 席</del>	580,861 冊 <del>571,361 冊</del>					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				※ 大学全体		
	5,543 m <sup>2</sup>	陸上競技場, 野球場, テニスコート, 弓道場, プール						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	佐賀大学									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	收容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
教育学部 学校教育課	4	120	-	480	学士 (学校教育)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科	4	110	3年次 5	450	学士 (芸術) 学士 (地域デザイン)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経済学部	4	260	-	1040		1.05				
経済学科	4	110	-	440	学士 (経済学)	1.06		平成25年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経営学科	4	80	-	320	学士 (経済学)	1.04		平成25年	同上	
経済法学科	4	70	-	280	学士 (経済学)	1.03		平成25年	同上	
医学部						1.00				
医学科	6	106	-	636	学士 (医学)	1.00		昭和53年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	
看護学科	4	60	-	240	学士 (看護学)	1.00		平成5年度	同上	
理工学部										
理工学科	4	480	3年次 10	1950	学士 (理学) 学士 (工学)	1.09		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
農学部										
生物資源科学科	4	145	-	580	学士 (農学)	1.00		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
【研究科】										
学校教育学研究科 (専門職学位課程)										
教育実践探究専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.00		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
地域デザイン研究科 (修士課程)										
地域デザイン専攻	2	20	-	40	修士 (地域デザイン)	0.92		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
医学系研究科 (博士課程)										
医科学専攻	4	25	-	100	博士 (医学)	0.89		平成20年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	

大学の名称	佐賀大学									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
先進健康科学研究科 (修士課程) 先進健康科学専攻	2	52	—	104	修士 (医科学) 修士 (看護学) 修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (農学)	0.96		平成31年	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	
理工学研究科 (修士課程) 理工学専攻	2	167	—	334	修士 (理学) 修士 (工学)	0.85		平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
工学系研究科 (博士後期課程) システム創成科学専攻	3	24	—	72	博士 (学術) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.58		平成22年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
農学研究科 (修士課程) 生物資源科学専攻	2	32	—	64	修士 (農学)	0.71		平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 生物資源科学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長 裕幸 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		物理学 土壌環境科学 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 農地環境工学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	教授	稲岡 司 ( ) <平成31年4月> 保健学博士
		農学概論※ 地域創成学 I ※ アグリキャリアデザイン※ 農村の環境・健康問題 人間開発論 社会統計学 人口学 国際・地域マネジメント入門※ 社会調査実習 I 国際地域調査法※ 社会調査実習 II 社会統計学 環境と生活演習 I ※ インターンシップS インターンシップL アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II
専	教授	有馬 進 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		アグリキャリアデザイン※ 栽培学汎論※ 生物科学概論 II ※ 食作物学※ 生物学実験※ 応用生物学実験※ 作物学実験 I ※ 科学英語 インターンシップS 作物学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップL 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	長 裕幸 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		物理学 土壌環境科学 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 農地環境工学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	教授	稲岡 司 ( ) <平成31年4月> 保健学博士
		地域創成学 I ※ アグリキャリアデザイン※ 農村の環境・健康問題 人間開発論 社会統計学 人口学 国際・地域マネジメント入門※ 社会調査実習 I 国際地域調査法※ 社会調査実習 II 社会統計学 環境と生活演習 I ※ インターンシップS インターンシップL アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II
専	教授	有馬 進 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		栽培学汎論※ 生物科学概論 II ※ 食作物学※ 生物学実験※ 応用生物学実験※ 作物学実験 I ※ 科学英語 インターンシップS 作物学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップL 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究



専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	野間口 眞太郎 ( ) <平成31年4月> 理学博士	専	教授	
		生物統計学 生物学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 行動生態学 応用生物学実験※ 生態学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 生態学実験Ⅱ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究			
専	教授	渡邊 啓一 ( ) <平成31年4月> 農学博士	専	教授	渡邊 啓一 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		くらしの中の生命科学※ 化学※ 農業ICT学※ 生物化学※ 食品科学※ 生化学 酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ コスメ産業学 卒業研究			くらしの中の生命科学※ 化学※ 農業ICT学※ 生物化学※ 食品科学※ 生化学 酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ コスメ産業学 卒業研究
専	教授	早川 洋一 ( ) <平成31年4月> 理学博士	専	教授	早川 洋一 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		生物学の世界A※ 応用動物昆虫学※ 生物学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 昆虫学 応用生物学実験 ※ 昆虫学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 昆虫学実験Ⅱ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究			生物学の世界A※ 応用動物昆虫学※ 生物学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 昆虫学 応用生物学実験 ※ 昆虫学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 昆虫学実験Ⅱ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 康彦 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論Ⅱ※ 暮らしの中の生命科学※ 情報基礎演習Ⅰ 食料と生活Ⅱ※ 生物学実験※ 畜産学※ 応用化学実験※ 科学英語 生物科学英語 動物資源開発学実験Ⅰ※ インターンシップS インターンシップL 動物遺伝育種学 動物資源開発学実験Ⅱ※ 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	林 信行 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験Ⅰ 化学実験Ⅱ 食品工学 生物資源化学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	大島 一里 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		暮らしの中の生命科学※ 生物科学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 植物病理学※ 応用化学実験※ 植物病理学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 植物病理学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 康彦 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論Ⅱ※ 暮らしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※ 生物学実験※ 畜産学※ 応用化学実験※ 科学英語 生物科学英語 動物資源開発学実験Ⅰ※ インターンシップS インターンシップL 動物遺伝育種学 動物資源開発学実験Ⅱ※ 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ <b>大学入門科目Ⅰ</b> 卒業研究
専	教授	林 信行 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験Ⅰ 化学実験Ⅱ 食品工学 生物資源化学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ <b>大学入門科目Ⅰ</b> 卒業研究
専	教授	大島 一里 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		暮らしの中の生命科学※ 生物科学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 植物病理学※ 応用化学実験※ 植物病理学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 植物病理学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ <b>大学入門科目Ⅰ</b> 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	石丸 幹二 ( ) <平成31年4月> 薬学博士
		食料と生活Ⅲ※ 生物学※ 生物科学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 植物生理学※ 応用化学実験※ 植物代謝解析学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 植物代謝解析学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	吉平(鄭) 紹輝 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※ 農学概論※ 栽培学汎論※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物学実験※ 熱帯作物学 ※ 応用生物学実験※ 熱帯作物改良学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 熱帯作物改良学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	濱 洋一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学概論※ 食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験Ⅰ 食品衛生学※ 化学実験Ⅱ 食品化学※ 食糧安全学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	石丸 幹二 ( ) <平成31年4月> 薬学博士
		食料と生活Ⅲ※ 生物学※ 生物科学概論Ⅱ※ 生物学実験※ 植物生理学※ 応用化学実験※ 植物代謝解析学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 植物代謝解析学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	吉平(鄭) 紹輝 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※ 栽培学汎論※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物学実験※ 熱帯作物学 ※ 応用生物学実験※ 熱帯作物改良学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 熱帯作物改良学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 大学入門科目Ⅰ 卒業研究
専	教授	後藤 文之 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		施設園芸学 植物工場学
専	教授	濱 洋一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験Ⅰ 食品衛生学※ 化学実験Ⅱ 食品化学※ 食糧安全学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 元太 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅳ※ 食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 分子生物学 微生物学実験 応用微生物学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	一色 司郎 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		大学入門科目Ⅰ 食料と生活Ⅱ※ 生物学実験※ 応用生物学実験※ 栽培学汎論※ 農学概論※ 園芸学※ 蔬菜花卉園芸学実験Ⅰ※ 蔬菜花卉園芸学実験Ⅱ※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物科学概論Ⅱ※ 蔬菜花卉園芸学※ インターンシップ S インターンシップ L 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	穴井 豊昭 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		食料と生活Ⅱ※ 生物学※ 生物科学概論Ⅰ※ 遺伝学※ 生物学実験※ 植物育種学 ※ 応用化学実験※ 植物分子育種学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 分子遺伝学※ 植物分子育種学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小林 元太 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		アドリキャリアデザイン※ 食料と生活Ⅳ※ 食品科学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 分子生物学 微生物学実験 応用微生物学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究
専	教授	一色 司郎 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅱ※ 生物学実験※ 応用生物学実験※ 栽培学汎論※ 園芸学※ 蔬菜花卉園芸学実験Ⅰ※ 蔬菜花卉園芸学実験Ⅱ※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物科学概論Ⅱ※ 蔬菜花卉園芸学※ インターンシップ S インターンシップ L 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	教授	穴井 豊昭 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		食料と生活Ⅱ※ 生物学※ 生物科学概論Ⅰ※ 遺伝学※ 生物学実験※ 植物育種学 ※ 応用化学実験※ 植物分子育種学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 分子遺伝学※ 植物分子育種学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	後藤 正利 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活IV※ 食品科学※ 微生物学 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 微生物学実験 遺伝子工学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
		鈴木 章弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
専	教授	鈴木 章弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		生物科学の世界A※ 生物学※ 生物科学概論II※ 植物生理学※ 食作物学※ 生物学実験※ 応用化学実験※ 作物学実験I※ 科学英語 インターンシップ S 作物学実験II※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
		田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
専	教授	田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学概論※ 農業ICT学※ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV 栽培環境制御学 農産食品流通貯蔵学 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
		田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
専	教授	田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農業ICT学※ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV 栽培環境制御学 農産食品流通貯蔵学 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 チャレンジ・インターンシップB インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
		田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	後藤 正利 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活IV※ 食品科学※ 微生物学 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 微生物学実験 遺伝子工学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
		鈴木 章弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
専	教授	鈴木 章弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		生物科学の世界A※ 生物学※ 生物科学概論II※ 植物生理学※ 食作物学※ 生物学実験※ 応用化学実験※ 作物学実験I※ 科学英語 インターンシップ S 作物学実験II※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
		田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
専	教授	田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農業ICT学※ 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方I 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方II 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方III 2年間でできる「がばいベンチャー」の作り方IV 栽培環境制御学 農産食品流通貯蔵学 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 チャレンジ・インターンシップB インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
		田中 宗浩 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	永尾 晃治 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食と健康 I ※ 食品科学 ※ 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 栄養化学 化学実験 II 食品機能化学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	教授	北垣 浩志 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		情報基礎概論 農業ICT学 ※ 英書講読 食資源物質工学 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	教授	宗 伸明 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		食品科学 ※ 物理化学 分析化学 ※ 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験 ※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	教授	川村 嘉応 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		水圏生物学 ※ 食料と生活IV ※ 水産増養殖学 ※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	永尾 晃治 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農学概論 ※ 大学入門科目 I 食と健康 I ※ 食品科学 ※ 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 栄養化学 化学実験 II 食品機能化学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	教授	北垣 浩志 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		情報基礎概論 農業ICT学 ※ 英書講読 食資源物質工学 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	教授	宗 伸明 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		食品科学 ※ 物理化学 分析化学 ※ 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験 ※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	教授	川村 嘉応 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食品科学 水圏生物学 ※ 食料と生活IV ※ 水産増養殖学 ※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	上田 敏久 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※ 有機化学 生物有機化学 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	准教授	上 埜 喜八 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食作物学※ 環境保全型農業論※ 生物科学概論 I ※ 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 生物科学演習 I 生物科学演習 II フィールド科学基礎実習 I フィールド科学基礎実習 II 遺伝資源フィールド科学実 遺伝資源フィールド科学実 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	稲葉 繁樹 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		情報基礎演習 I 農業ICT学※ 生産情報処理学 環境基礎解析学 II 農業生産機械学 英書講読 設計・製図学 科学英語 実験食資源環境科学 CAD利用学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	上田 敏久 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※ 有機化学 生物有機化学 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III <b>食品科学</b> 卒業研究
専	准教授	上 埜 喜八 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食作物学※ 環境保全型農業論※ 生物科学概論 I ※ 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 生物科学演習 I 生物科学演習 II フィールド科学基礎実習 I フィールド科学基礎実習 II 遺伝資源フィールド科学実 遺伝資源フィールド科学実 インターンシップ S インターンシップ L <b>大学入門科目 I</b> 卒業研究
専	准教授	稲葉 繁樹 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		情報基礎演習 I <b>大学入門科目 I</b> <b>農学概論</b> 農業ICT学※ 生産情報処理学 環境基礎解析学 II 農業生産機械学 英書講読 設計・製図学 科学英語 実験食資源環境科学 CAD利用学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻 一成 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		地域創成学 I ※ アグリキャリアデザイン ※ 農業経済学 農業ビジネスマネジメント学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 農村と産業演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 農村と産業演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II
		藤村 美穂 ( ) <平成31年4月> 博士(社会学)
専	准教授	大学入門科目 I 地域環境の保全と市民社会 III ※ アグリキャリアデザイン ※ 農村の環境・健康問題 環境社会学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 環境と生活演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 農村社会学 卒業研究 I アカデミックプレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミックプレゼンテーション II
		草場 基章 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学 ※ 生物学 ※ 生物科学概論 II ※ 生物学実験 ※ 植物病理学 ※ 応用化学実験 ※ 植物病理学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 植物病理学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻 一成 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		地域創成学 I ※ アグリキャリアデザイン ※ 農業経済学 農業ビジネスマネジメント学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 農村と産業演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 農村と産業演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II
		藤村 美穂 ( ) <平成31年4月> 博士(社会学)
専	准教授	大学入門科目 I <b>農学概論</b> 地域環境の保全と市民社会 III ※ アグリキャリアデザイン ※ 農村の環境・健康問題 環境社会学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 環境と生活演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 農村社会学 卒業研究 I アカデミックプレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミックプレゼンテーション II
		草場 基章 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学 ※ 生物学 ※ 生物科学概論 II ※ 生物学実験 ※ 植物病理学 ※ 応用化学実験 ※ 植物病理学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 植物病理学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究



専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	速水 祐一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ 有明海学Ⅳ
専	准教授	吉賀 豊司 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論Ⅱ※ 応用動物昆虫学※ 生物学実験※ 線虫学 応用化学実験※ 線虫学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 線虫学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	古藤田 信博 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物科学概論Ⅱ※ 植物生理学※ 園芸学※ 生物学実験※ 果樹園芸学※ 応用化学実験※ 果樹園芸学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 果樹園芸学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	福田 伸二 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※ 生物科学概論Ⅰ※ 園芸学※ フィールド科学基礎実習Ⅰ 果樹園芸学※ フィールド科学基礎実習Ⅱ 科学英語 インターンシップS 遺伝資源フィールド科学実験Ⅰ※ 遺伝資源フィールド科学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップL 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	速水 祐一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ 有明海学Ⅳ
専	准教授	吉賀 豊司 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論Ⅱ※ 応用動物昆虫学※ 生物学実験※ 線虫学 応用化学実験※ 線虫学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 線虫学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	古藤田 信博 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		くらしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅲ※ 生物科学概論Ⅰ※ 生物科学概論Ⅱ※ 植物生理学※ 園芸学※ 生物学実験※ 果樹園芸学※ 応用化学実験※ 果樹園芸学実験Ⅰ 科学英語 インターンシップ S 果樹園芸学実験Ⅱ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	福田 伸二 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活Ⅰ※ 生物科学概論Ⅰ※ 園芸学※ フィールド科学基礎実習Ⅰ 果樹園芸学※ フィールド科学基礎実習Ⅱ 科学英語 インターンシップS 遺伝資源フィールド科学実験Ⅰ※ 遺伝資源フィールド科学実験Ⅱ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップL 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原口 智和 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境水理学 I 環境水理学演習 I 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	郡山 益実 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境科学 II ※ 有明海学 I ※ 有明海学 II 有明海学 III ※ 有明海学 IV 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 干潟環境学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	光武 進 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 III ※ 化学 ※  生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 食品衛生学 ※ 化学実験 II 食糧安全学 ※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	准教授	野間 誠司 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		化学 ※  生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II 食糧流通貯蔵学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	原口 智和 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境水理学 I 環境水理学演習 I 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	郡山 益実 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境科学 II ※ 有明海学 I ※ 有明海学 II 有明海学 III ※ 有明海学 IV <b>大学入門科目 I</b> 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 干潟環境学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	光武 進 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 III ※  <b>食品科学</b> <b>生物化学</b> 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 食品衛生学 ※ 化学実験 II 食糧安全学 ※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
専	准教授	野間 誠司 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		<b>農学概論</b> <b>食品科学</b> 生命機能科学概説 ※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II 食糧流通貯蔵学 インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	江原 史雄 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 I ※ 生物学概論 II ※ フィールド科学基礎実習 I フィールド科学基礎実習 II 畜産学 ※ 遺伝資源フィールド科学実験 I ※ 遺伝資源フィールド科学実験 II ※ インターンシップ S インターンシップ L 動物飼養管理学 生物学英語 生物情報処理演習 科学英語 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究
		上野 大介 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 農薬化学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	弓削 こずえ ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農業水科学 英書講読 農村環境計画学 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	徳田 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論 I ※ 生物学概論 II ※ 応用動物昆虫学 ※ 生物学実験 ※ 群集生態学 応用生物学実験 ※ 生態学実験 I 科学英語 インターンシップ S 生態学実験 II 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究
		徳田 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論 I ※ 生物学概論 II ※ 応用動物昆虫学 ※ 生物学実験 ※ 群集生態学 応用生物学実験 ※ 生態学実験 I 科学英語 インターンシップ S 生態学実験 II 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	江原 史雄 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 I ※ 生物学概論 II ※ フィールド科学基礎実習 I フィールド科学基礎実習 II 畜産学 ※ 遺伝資源フィールド科学実験 I ※ 遺伝資源フィールド科学実験 II ※ インターンシップ S インターンシップ L 動物飼養管理学 生物学英語 生物情報処理演習 科学英語 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究
		上野 大介 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 農薬化学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	弓削 こずえ ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		農業水科学 英書講読 農村環境計画学 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	徳田 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論 I ※ 生物学概論 II ※ 応用動物昆虫学 ※ 生物学実験 ※ 群集生態学 応用生物学実験 ※ 生態学実験 I 科学英語 インターンシップ S 生態学実験 II 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究
		徳田 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論 I ※ 生物学概論 II ※ 応用動物昆虫学 ※ 生物学実験 ※ 群集生態学 応用生物学実験 ※ 生態学実験 I 科学英語 インターンシップ S 生態学実験 II 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習 I 生物学演習 II 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻田 有紀 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論 I ※  園芸学 ※ 蔬菜花卉園芸学 ※ 応用生物学実験 ※ 蔬菜花卉園芸学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 蔬菜花卉園芸学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	准教授	宮本 英揮 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		地盤環境学 I 英書講読 測地学 I 科学英語 実験食資源環境科学 測地学 II 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	阿南 光政 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境水理学 II 有明海学 I ※ 有明海学 III ※ 環境水理学演習 II 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 水環境学 食資源環境科学演習 農業工学総合演習 ※ インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	中井 信介 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		アグリキャリアデザイン ※ アジア地誌 生態人類学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 環境と生活演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻田 有紀 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物科学概論 I ※  <b>農学概論</b> 園芸学 ※ 蔬菜花卉園芸学 ※ 応用生物学実験 ※ 蔬菜花卉園芸学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 蔬菜花卉園芸学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	准教授	宮本 英揮 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		地盤環境学 I 英書講読 測地学 I 科学英語 実験食資源環境科学 測地学 II 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	阿南 光政 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		環境水理学 II 有明海学 I ※ 有明海学 III ※ 環境水理学演習 II 英書講読 科学英語 実験食資源環境科学 水環境学 食資源環境科学演習 農業工学総合演習 ※ インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究
専	准教授	中井 信介 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		アグリキャリアデザイン ※ アジア地誌 生態人類学 国際・地域マネジメント入門 ※ 社会調査実習 I 国際地域調査法 ※ 社会調査実習 II 環境と生活演習 I ※ インターンシップ S インターンシップ L アジア・フィールドワーク 実践語学 環境と生活演習 II ※ 科学英語 卒業研究 I アカデミック・プレゼンテーション I 国際・地域インターンシップ 卒業研究 II アカデミック・プレゼンテーション II

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤田 大輔 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論Ⅰ※ 遺伝学※ 植物育種学 ※ 熱帯作物学 ※ 応用生物学実験※ 熱帯作物改良学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 分子遺伝学※ 熱帯作物改良学実験Ⅱ※ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	山中 賢一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※ 生物学概論Ⅰ※ 生物学実験※ 畜産学※ 動物繁殖生理学 応用化学実験※ 動物資源開発学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 動物資源開発学実験Ⅱ※ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究
専	講師	辻田 忠志 ( ) <平成31年4月> 博士(バイオサイエンス)
		生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤田 大輔 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学概論Ⅰ※ 遺伝学※ 植物育種学 ※ 熱帯作物学 ※ 応用生物学実験※ 熱帯作物改良学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 分子遺伝学※ 熱帯作物改良学実験Ⅱ※ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 大学入門科目Ⅰ 卒業研究
専	准教授	山中 賢一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活Ⅱ※ 生物学概論Ⅰ※ 生物学実験※ 畜産学※ 動物繁殖生理学 応用化学実験※ 動物資源開発学実験Ⅰ※ 科学英語 インターンシップ S 動物資源開発学実験Ⅱ※ 生物学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物学演習Ⅰ 生物学演習Ⅱ 卒業研究
専	准教授	川添 嘉徳 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食品科学
専	准教授	出村 幹英 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		食品科学
専	講師	辻田 忠志 ( ) <平成31年4月> 博士(バイオサイエンス)
		生命機能科学概説※ 食品科学 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	渡邊 啓史 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		遺伝学※ 暮らしの中の生命科学※  生物学概論 I ※ 植物育種学※ 分子遺伝学※ 応用化学実験※ 植物分子育種学実験 I ※ 植物分子育種学実験 II ※ 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ S インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	講師	松本 雄一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 I ※ 生物学概論 I ※ 園芸学※ フィールド科学基礎実習 I 蔬菜花卉園芸学※ 環境保全型農業論※ フィールド科学基礎実習 II 遺伝資源フィールド科学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 遺伝資源フィールド科学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	講師	関 清彦 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活 III ※  食と健康 I ※ 化学※ 分析化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II 食品化学※ 生物資源化学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	渡邊 啓史 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		遺伝学※ 暮らしの中の生命科学※ <b>大学入門科目 I</b> 生物学概論 I ※ 植物育種学※ 分子遺伝学※ 応用化学実験※ 植物分子育種学実験 I ※ 植物分子育種学実験 II ※ 科学英語 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ S インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	講師	松本 雄一 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		食料と生活 I ※ 生物学概論 I ※ 園芸学※ フィールド科学基礎実習 I 蔬菜花卉園芸学※ 環境保全型農業論※ フィールド科学基礎実習 II 遺伝資源フィールド科学実験 I ※ 科学英語 インターンシップ S 遺伝資源フィールド科学実験 II ※ 生物科学英語 生物情報処理演習 インターンシップ L 生物科学演習 I 生物科学演習 II 卒業研究
専	講師	関 清彦 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		暮らしの中の生命科学※ 食料と生活 III ※ <b>大学入門科目 I</b> <b>食品科学</b> 食と健康 I ※ 化学※ 分析化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II 食品化学※ 生物資源化学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	木村 圭 ( ) <平成31年4月> 博士(環境科学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 水圏生物学※ 有明海学Ⅳ 食料と生活Ⅳ※ 藻類学 水産増養殖学※
専	助教	本島 浩之 ( ) <平成31年4月> 博士(薬学)
		生物化学※ 酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究
専	助教	堀谷 正樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		大学入門科目Ⅰ 酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究
専	助教	藤井 直紀 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		有明海学Ⅳ
専	助教	徳本 家康 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)、Ph. D.
		英書講読 測地学演習Ⅰ 実験水気圏環境学 科学英語 実験食資源環境科学 測地学演習Ⅱ 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	木村 圭 ( ) <平成31年4月> 博士(環境科学)
		有明海学Ⅰ※ 有明海学Ⅲ※ 水圏生物学※ 有明海学Ⅳ 食料と生活Ⅳ※ 藻類学 水産増養殖学※ <b>食品科学※</b> <b>大学入門科目Ⅰ</b>
専	助教	本島 浩之 ( ) <平成31年4月> 博士(薬学)
		生物化学※ 酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究 <b>情報基礎演習Ⅰ</b> <b>食品科学</b> <b>生物統計学</b>
専	助教	堀谷 正樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		酵素化学※ 生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 生化学実験※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習Ⅰ 生物学基礎実験 生命機能科学演習Ⅱ 生命機能科学演習Ⅲ 卒業研究 <b>食品科学※</b>
専	助教	藤井 直紀 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		<b>大学入門科目Ⅰ</b> 有明海学Ⅳ
専	助教	徳本 家康 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)、Ph. D.
		英書講読 測地学演習Ⅰ 実験水気圏環境学 科学英語 実験食資源環境科学 測地学演習Ⅱ 食資源環境科学演習 インターンシップ S インターンシップ L <b>大学入門科目Ⅰ</b> 卒業研究

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	川口 真一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究
		折田 亮 ( ) <平成31年4月> 博士(環境共生学)
		食料と生活IV※
		畑山 敏夫 ( ) <平成31年4月> 博士(法学)
		政治学
		古川 末喜 ( ) <平成31年4月> 博士(文学)
		アジアの文化・文学
		大元 誠 ( ) <平成31年4月> 教育学修士
		心理学A
		北村 二雄 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		実験化学II※
都築 彰 ( ) <平成31年4月> 経済学修士		
西洋史		
永田 修一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)		
機械工学と環境 I ※		
早瀬 博範 ( ) <平成31年4月> 文学修士		
コミュニケーション論※ Citizenship Education		
堀川 悦夫 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)		
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療III ライフサイクルから見た医療IV※		

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	川口 真一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学概説※ 化学基礎実験【隔年】 化学実験 I 化学実験 II インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III 卒業研究 大学入門科目 I 食品科学 化学
		折田 亮 ( ) <平成31年4月> 博士(環境共生学)
		食料と生活IV※ 食品科学
		畑山 敏夫 ( ) <平成31年4月> 博士(法学)
		政治学
		大元 誠 ( ) <平成31年4月> 教育学修士
		心理学A
		北村 二雄 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		実験化学II※
		都築 彰 ( ) <平成31年4月> 経済学修士
		西洋史
永田 修一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)		
機械工学と環境 I ※		
早瀬 博範 ( ) <平成31年4月> 文学修士		
コミュニケーション論※		
堀川 悦夫 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)		
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論 ライフサイクルから見た医療III ライフサイクルから見た医療IV		



専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	相野 毅 ( ) <平成31年4月> 博士(文学)
		フランスの言語と文化 I フランスの言語と文化 II フランスの歴史・文化探究 I フランスの歴史・文化探究 II フランスの歴史・文化探究 III フランスの歴史・文化探究 IV
兼任	教授	熊本 千明 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	栗原 淳 ( ) <平成31年4月> 体育学修士
		体育実技 II ※
兼任	教授	角 和博 ( ) <平成31年4月> 博士(学校教育学)
		コミュニケーション論 ※ 立体アニメーション入門 シナリオ入門 インタラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現 I 映像・デジタル表現 IV
兼任	教授	戸田 修二 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	平地 一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		地域経済と社会 III
兼任	教授	宮脇 博巳 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		生物学の世界
兼任	教授	荒木 博申 ( ) <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		芸術創造 II ※
兼任	教授	池上 寿伸 ( ) <平成31年4月> 体育学修士
		生命科学の基礎 A ※ 食と健康 III ※ 体育実技 I ※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	相野 毅 ( ) <平成31年4月> 博士(文学)
		フランスの言語と文化 I フランスの言語と文化 II フランスの歴史・文化探究 I フランスの歴史・文化探究 II フランスの歴史・文化探究 III フランスの歴史・文化探究 IV
兼任	教授	熊本 千明 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C 英語 D
兼任	教授	角 和博 ( ) <平成31年4月> 博士(学校教育学)
		立体アニメーション入門 シナリオ入門 インタラクショナル・デザイン 映像・デジタル表現 I 映像・デジタル表現 IV
兼任	教授	山田 潤次 ( ) <平成31年4月> 教育学修士
		芸術論
兼任	教授	平地 一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		地域経済と社会 III
兼任	教授	宮脇 博巳 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		生物学の世界
兼任	教授	荒木 博申 ( ) <平成31年4月> 修士(デザイン学)
		芸術創造 II ※
兼任	教授	池上 寿伸 ( ) <平成31年4月> 体育学修士
		生命科学の基礎 A ※ 食と健康 III ※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	遠藤 隆 ( ) <平成31年4月> 理学博士 物理の世界 I 物理の世界 II
兼任	教授	河野 史 ( ) <平成31年4月> 医学博士 生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	木戸田 力 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学) 記号論
兼任	教授	渡 孝則 ( ) <平成31年4月> 工学博士 セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学 II ※
兼任	教授	五十嵐 勉 ( ) <平成31年4月> 文学修士 農村と産業演習 I ※ 農村と産業演習 II ※ 地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターン シップ A チャレンジ・インターン シップ B 有明海学 I ※ 有明海学 IV 地域環境の保全と市民社会 I 地域環境の保全と市民社会 II 地域環境の保全と市民社会 III ※ 地域環境の保全と市民社会 IV 地域創成学 I ※ 地域創成学 II 地域創成学 IV 農村地理学 農村開発論 アグリキャリアデザイン ※ 卒業研究 I 卒業研究 II
兼任	教授	大石 祐司 ( ) <平成31年4月> 工学博士 実験化学 II ※ 未来を拓く材料の科学 I ※
兼任	教授	佐藤 武 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 健康科学 A
兼任	教授	田中 彰一 ( ) <平成31年4月> 文学修士 コミュニケーション論 ※
兼任	教授	橋本 正昭 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士 芸術創造 I

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	河野 史 ( ) <平成31年4月> 医学博士 生命科学の基礎 A ※
兼任	教授	木戸田 力 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学) 記号論
兼任	教授	渡 孝則 ( ) <平成31年4月> 工学博士 セラミックスの不思議 未来を拓く材料の科学 II ※
兼任	教授	五十嵐 勉 ( ) <平成31年4月> 文学修士 農村と産業演習 I ※ 農村と産業演習 II ※ 地理学 佐賀版キャリアデザイン チャレンジ・インターン シップ A チャレンジ・インターン シップ B 有明海学 I ※ 有明海学 IV 地域環境の保全と市民社会 I 地域環境の保全と市民社会 II 地域環境の保全と市民社会 III ※ 地域環境の保全と市民社会 IV 地域創成学 I ※ 地域創成学 II 地域創成学 IV 農村地理学 農村開発論 アグリキャリアデザイン ※ 卒業研究 I 卒業研究 II
兼任	教授	大石 祐司 ( ) <平成31年4月> 工学博士 未来を拓く材料の科学 I ※
兼任	教授	田中 彰一 ( ) <平成31年4月> 文学修士 英語 A
兼任	教授	橋本 正昭 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士 芸術創造 I

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	出原 賢治 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	辻村 健 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境IV※
兼任	教授	樫澤 秀木 ( ) <平成31年4月> 法学修士
		環境法 有明海学 I
兼任	教授	末岡 榮三朗 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康III※
兼任	教授	只木 進一 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		情報科学の世界II
兼任	教授	張 波 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学と環境II※
兼任	教授	西島 博樹 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		地域マネジメント論
兼任	教授	花本 猛士 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		化学の世界A※ 実験化学I※
兼任	教授	山下 宗利 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		地域再生論
兼任	教授	寺本 顕武 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		知的財産学 機械工学と環境IV※
兼任	教授	福留 健司 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 ( ) <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療IV※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	出原 賢治 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	辻村 健 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境IV※
兼任	教授	樫澤 秀木 ( ) <平成31年4月> 法学修士
		環境法 有明海学 I <b>法律学</b>
兼任	教授	末岡 榮三朗 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康III※
兼任	教授	只木 進一 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		情報科学の世界II
兼任	教授	張 波 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学と環境II※
兼任	教授	西島 博樹 ( ) <平成31年4月> 博士(学術)
		地域マネジメント論
兼任	教授	花本 猛士 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		化学の世界A※ 実験化学I※
兼任	教授	山下 宗利 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		地域再生論
兼任	教授	寺本 顕武 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		知的財産学 機械工学と環境IV※
兼任	教授	福留 健司 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		健康科学A 健康科学B
兼任	教授	松尾 宗明 ( ) <平成31年4月> 医学博士
		ライフサイクルから見た医療IV※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮崎 卓朗 ( ) <平成31年4月> 修士経済学
		地域経済と社会 I
兼任	教授	市場 正良 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※ 現代社会と医療III 現代社会と医療IV 食と健康IV
兼任	教授	岩本 諭 ( ) <平成31年4月> 政治学修士
		経済法 I
兼任	教授	上野 直広 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境IV※
兼任	教授	岡島 俊哉 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		教育学 実験化学 I ※ 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III 栄養科学 A 栄養科学 B
兼任	教授	倉岡 晃夫 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		スポーツウェルネスの世界 現代社会と医療IV
兼任	教授	坂元 康成 ( ) <平成31年4月> 体育学修士
		食と健康III※ 体育実技 I ※
兼任	教授	新地 浩一 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	高椋 利幸 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学 I ※ 未来を拓く材料の科学III※
兼任	教授	中里 理子 ( ) <平成31年4月> 博士(人文科学)
		日本語学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	宮崎 卓朗 ( ) <平成31年4月> 修士経済学
		地域経済と社会 I
兼任	教授	市場 正良 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※ 現代社会と医療III 現代社会と医療IV 食と健康IV
兼任	教授	岩本 諭 ( ) <平成31年4月> 政治学修士
		経済法 I 法律学
兼任	教授	上野 直広 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境IV※
兼任	教授	岡島 俊哉 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		実験化学 I ※ 環境科学 I 環境科学 II ※ 環境科学 III 教育と人生 栄養科学 A 栄養科学 B
兼任	教授	倉岡 晃夫 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		スポーツウェルネスの世界 現代社会と医療IV
兼任	教授	坂元 康成 ( ) <平成31年4月> 体育学修士
		食と健康III※ 体育実技 I ※ 体育実技 II ※
兼任	教授	新地 浩一 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	高椋 利幸 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学 I ※ 未来を拓く材料の科学III※
兼任	教授	中里 理子 ( ) <平成31年4月> 博士(人文科学)
		日本語学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 隆敏 ( ) <平成31年4月> 博士(芸術)
		コミュニケーション論※  3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェイス演習
兼任	教授	中村 博和 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		リサーチ・リテラシーIV※
兼任	教授	服部 信祐 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界A※
兼任	教授	松尾 繁 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界B※
兼任	教授	柳 健司 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士
		芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	教授	吉田 裕樹 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	鈴木 繁 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語B 英語C 英語D
兼任	教授	萩原 世也 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界A※
兼任	教授	宮武 正登 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化II
兼任	教授	山本 長次 ( ) <平成31年4月> 経済学修士
		経営管理論 経営史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中村 隆敏 ( ) <平成31年4月> 博士(芸術)
		芸術論  映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV アントレプレナーシップI※ アントレプレナーシップII※ アントレプレナーシップIII※ アントレプレナーシップIV※ インターフェイス演習
兼任	教授	中村 博和 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		リサーチ・リテラシーIV※
兼任	教授	服部 信祐 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界A※
兼任	教授	松尾 繁 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界B※
兼任	教授	柳 健司 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士
		芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	教授	吉田 裕樹 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C※
兼任	教授	鈴木 繁 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	河野 宏明 ( ) <平成31年4月> 理学博士
		物理の世界I 物理の世界II
兼任	教授	萩原 世也 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		機械工学の世界A※
兼任	教授	宮武 正登 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		日本史 日本事情(文化) 佐賀の歴史文化II
兼任	教授	山本 長次 ( ) <平成31年4月> 経済学修士
		経営管理論 経営史

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉住 磨子 ( ) <平成31年4月> Doctor of philosophy in art History (イギリス) 芸術論※
兼任	教授	池上 康之 ( ) <平成31年4月> 工学博士 21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境 I ※
兼任	教授	井上 伸一 ( ) <平成31年4月> 修士(体育学) 体育実技 I ※
兼任	教授	池田 義孝 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎 F ※
兼任	教授	角縁 進 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 地学の世界
兼任	教授	海野 雅司 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学 II ※ 未来を拓く材料の科学 III ※
兼任	教授	奥村 浩 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザイン IV ※
兼任	教授	杉岡 隆 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	竹下 道範 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学 II ※ 未来を拓く材料の科学 I ※
兼任	教授	寺井 直樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 基礎数学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	池上 康之 ( ) <平成31年4月> 工学博士 21世紀のエネルギーと環境問題 機械工学と環境 I ※
兼任	教授	井上 伸一 ( ) <平成31年4月> 修士(体育学) 体育実技 I ※
兼任	教授	半田 賢司 ( ) <平成31年4月> 理学博士 応用数理の世界
兼任	教授	池田 義孝 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎 F ※
兼任	教授	海野 雅司 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学 II ※ 未来を拓く材料の科学 III ※ Introduction to Science
兼任	教授	奥村 浩 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザイン IV ※
兼任	教授	杉岡 隆 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎 C ※
兼任	教授	竹下 道範 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 未来を拓く材料の科学 I ※
兼任	教授	寺井 直樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 基礎数学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	三島 伸雄 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 地域創成学Ⅲ
兼任	教授	有馬 隆文 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) ランドスケープ
兼任	教授	今井 治人 ( ) <平成31年4月> 芸術学士 芸術創造Ⅱ 芸術創造Ⅳ※
兼任	教授	岡崎 泰久 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザインⅡ
兼任	教授	近藤 文義 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※ 応用力学 応用力学演習 英書講読 地盤環境学Ⅱ 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 農業工学総合演習※
兼任	教授	田中 右紀 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士 肥前陶磁器産業体験Ⅰ 肥前陶磁器産業体験Ⅱ 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	教授	富永 昌人 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 化学の世界A※ 実験化学Ⅰ※
兼任	教授	名本 達也 ( ) <平成31年4月> 文学修士 英語A 英語B 英語C 英語D 囲碁
兼任	教授	村松 和弘 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学と環境Ⅱ

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	早川 智津子 ( ) <平成31年4月> 博士(法学) 法律学
兼任	教授	三島 伸雄 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 地域創成学Ⅲ
兼任	教授	有馬 隆文 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) ランドスケープ
兼任	教授	今井 治人 ( ) <平成31年4月> 芸術学士 芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅳ※
兼任	教授	岡崎 泰久 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザインⅡ
兼任	教授	近藤 文義 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 農業と農地環境 リサーチ・リテラシーⅣ※ 応用力学 応用力学演習 英書講読 地盤環境学Ⅱ 科学英語 実験食資源環境科学 食資源環境科学演習 農業工学総合演習※
兼任	教授	田中 右紀 ( ) <平成31年4月> 芸術学修士 肥前陶磁器産業体験Ⅰ 肥前陶磁器産業体験Ⅱ 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	教授	富永 昌人 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 化学の世界A※
兼任	教授	名本 達也 ( ) <平成31年4月> 文学修士 英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	教授	村松 和弘 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学と環境Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山崎 功 ( ) <平成31年4月> 修士(法学)
		国際関係学要説 東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	大津 康德 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学と環境Ⅲ
兼任	教授	小島 昌一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		都市と生活
兼任	教授	鈴木 智恵子 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	山田 泰教 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅰ※ 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
兼任	教授	板橋 江利也 ( ) <平成31年4月> 修士(音楽)
		芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	大渡 啓介 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※
兼任	教授	木上 洋一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界B※
兼任	教授	栗山 裕至 ( ) <平成31年4月> 修士(芸術学)
		芸術論※
兼任	教授	重藤 輝行 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	山崎 功 ( ) <平成31年4月> 修士(法学)
		国際関係学要説 東南アジアの言語と文化※
兼任	教授	大津 康德 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学と環境Ⅲ
兼任	教授	小島 昌一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		都市と生活
兼任	教授	鈴木 智恵子 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎A※
兼任	教授	山田 泰教 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		未来を拓く材料の科学Ⅱ※
兼任	教授	板橋 江利也 ( ) <平成31年4月> 修士(音楽)
		芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	大渡 啓介 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅲ※ アントレプレナーシップⅠ※
兼任	教授	木上 洋一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学の世界B※
兼任	教授	重藤 輝行 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		考古学 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	教授	徳安 和博 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	教授	安田 浩樹 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎C



専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 良彰 ( ) <平成31年4月> 博士(情報工学)
		情報科学の世界 I 情報科学の世界 II 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップ I※ アントレプレナーシップ II※ アントレプレナーシップ III※ アントレプレナーシップ IV※ インターフェイス演習 日本事情(自然科学と技術)
兼任	教授	皆本 晃弥 ( ) <平成31年4月> 博士(数理学)
		データサイエンスへの招待 チャレンジ・インターンシップ A チャレンジ・インターンシップ B データサイエンス I データサイエンス IV 情報技術者キャリアデザイン II
兼任	教授	サーリヤ ディシルバ ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		アントレプレナーシップ I※ 開発経済論
兼任	教授	福田 修 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザイン IV※
兼任	教授	山口 夕妃子 ( ) <平成31年4月> 博士(商学)
		地域経済と社会 II
兼任	教授	安西 慶三 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康 I※
兼任	教授	松前 進 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		アントレプレナーシップ I※ アントレプレナーシップ II※ アントレプレナーシップ III※ アントレプレナーシップ IV※ インターフェイス演習
兼任	教授	吉岡 剛彦 ( ) <平成31年4月> 博士(法学)
		生命科学の基礎 A※ 現代社会の法と政治
兼任	教授	西郡 大 ( ) <平成31年4月> 博士(教育情報学)
		チームビルディングとリーダーシップ I リサーチ・リテラシー IV※
兼任	准教授	松尾 清美 ( ) <平成31年4月> 工学士
		障がい者支援論※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 良彰 ( ) <平成31年4月> 博士(情報工学)
		情報科学の世界 I 情報科学の世界 II 情報メディアと倫理 アントレプレナーシップ I※ アントレプレナーシップ II※ アントレプレナーシップ III※ アントレプレナーシップ IV※ インターフェイス演習 日本事情(自然科学と技術)
兼任	教授	皆本 晃弥 ( ) <平成31年4月> 博士(数理学)
		チャレンジ・インターンシップ A データサイエンス I データサイエンス IV 情報技術者キャリアデザイン II
兼任	教授	サーリヤ ディシルバ ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		アントレプレナーシップ I※ 開発経済論
兼任	教授	平部 康子 ( ) <平成31年4月> 修士(法学)
		法律学
兼任	教授	福田 修 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		情報技術者キャリアデザイン IV※
兼任	教授	山口 夕妃子 ( ) <平成31年4月> 博士(商学)
		地域経済と社会 II
兼任	教授	安西 慶三 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康 I※
兼任	教授	松前 進 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		アントレプレナーシップ I※ アントレプレナーシップ II※ アントレプレナーシップ III※ アントレプレナーシップ IV※ インターフェイス演習
兼任	教授	吉岡 剛彦 ( ) <平成31年4月> 博士(法学)
		生命科学の基礎 A※ 現代社会の法と政治
兼任	教授	西郡 大 ( ) <平成31年4月> 博士(教育情報学)
		チームビルディングとリーダーシップ I リサーチ・リテラシー IV※
兼任	准教授	松尾 清美 ( ) <平成31年4月> 工学士
		障がい者支援論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山中 利夫 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語 A 英語 B 英語 C
兼任	准教授	深井 澄夫 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		電気電子工学の世界 B
兼任	准教授	村田 祐造 ( ) <平成31年4月> 医学博士
		生命科学の基礎 C ※
兼任	准教授	尾崎 岩太 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康 III ※
兼任	准教授	小山 宏義 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	准教授	佐々木 伸一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		エレクトロニクスと生活 I
兼任	准教授	張 韓模 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		アジアコミュニティ論
兼任	准教授	村久保 雅孝 ( ) <平成31年4月> 教育学修士
		心理学 A 心理学 B 心理学 C
兼任	准教授	アンドリュー マイナル ( ) <平成31年4月> Master of Education (カナダ)
		英語 A 英語 C Breakthroughs in the Modern Age 異文化交流 I
兼任	准教授	上山 和俊 ( ) <平成31年4月> 経済学修士
		経済学 ジャーナリズムの現在
兼任	教授	古賀 弘毅 ( ) <平成31年4月> Ph.D. (Linguistics (アメリカ))
		言語学 異文化交流 II ※ 異文化交流 IV
兼任	准教授	堂蘭 浩 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 情報基礎演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山中 利夫 ( ) <平成31年4月> 文学修士
		英語 C
兼任	准教授	深井 澄夫 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		電気電子工学の世界 B
兼任	准教授	尾崎 岩太 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		食と健康 III ※
兼任	准教授	小山 宏義 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)
		生命科学の基礎 A ※
兼任	准教授	佐々木 伸一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		エレクトロニクスと生活 I
兼任	准教授	張 韓模 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学)
		アジアコミュニティ論
兼任	准教授	村久保 雅孝 ( ) <平成31年4月> 教育学修士
		心理学 A 心理学 B
兼任	准教授	アンドリュー マイナル ( ) <平成31年4月> Master of Education (カナダ)
		英語 A 英語 C Breakthroughs in the Modern Age 異文化交流 I
兼任	准教授	上山 和俊 ( ) <平成31年4月> 経済学修士
		経済学 ジャーナリズムの現在
兼任	教授	古賀 弘毅 ( ) <平成31年4月> Ph.D. (Linguistics (アメリカ))
		言語学 アカデミック・ジャパ ニーズ B 異文化交流 II ※ 異文化交流 IV
兼任	准教授	堂蘭 浩 ( ) <平成31年4月> 工学博士
		情報基礎概論 情報基礎演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中山 泰道 ( ) <平成31年4月> 法学修士 民法IV 法律学
兼任	准教授	丹羽 順子 ( ) <平成31年4月> 修士(国際学) 異文化交流II※
兼任	准教授	江村 正 ( ) <平成31年4月> 医学博士 ライフサイクルから見た医療I
兼任	准教授	高崎 光浩 ( ) <平成31年4月> 医学博士 映像・デジタル表現IV
兼任	准教授	田中 高行 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) エレクトロニクスと生活III
兼任	准教授	中野 理佳 ( ) <平成31年4月> 修士(看護学) 生命科学の基礎C※
兼任	准教授	鯉川 雅之 ( ) <平成31年4月> 理学博士 化学の世界B※ 実験化学I※
兼任	准教授	吉田 和代 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 現代社会と医療II 食と健康II ライフサイクルから見た医療II
兼任	准教授	北嶋 修司 ( ) <平成31年4月> 博士(獣医学) 生命科学の基礎B※
兼任	准教授	西山 英輔 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学と環境IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中山 泰道 ( ) <平成31年4月> 法学修士 民法IV 法律学
兼任	准教授	丹羽 順子 ( ) <平成31年4月> 修士(国際学) 異文化交流II※
兼任	准教授	江村 正 ( ) <平成31年4月> 医学博士 ライフサイクルから見た医療I
兼任	准教授	高崎 光浩 ( ) <平成31年4月> 医学博士 映像・デジタル表現IV
兼任	准教授	田中 高行 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) エレクトロニクスと生活III
兼任	准教授	室屋 和子 ( ) <平成31年4月> 修士(法律学) 生命科学の基礎C※
兼任	准教授	鯉川 雅之 ( ) <平成31年4月> 理学博士 化学の世界B※ 実験化学I※
兼任	准教授	吉田 和代 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 現代社会と医療II 食と健康II ライフサイクルから見た医療II
兼任	准教授	北嶋 修司 ( ) <平成31年4月> 博士(獣医学) 生命科学の基礎B※
兼任	准教授	西山 英輔 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学と環境IV

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	永野 幸生 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学の世界B 生命機能科学概説※  生化学実験※ 分子細胞生物学 基礎放射線科学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III
兼任	准教授	塩見 憲正 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 III※
兼任	准教授	日比野 雄嗣 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		基礎統計学 データサイエンス II
兼任	准教授	馬渡 俊文 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 II※
兼任	准教授	村田 尚恵 ( ) <平成31年4月> 修士(保健医療学)
		生命科学の基礎 C※
兼任	准教授	高野 吾朗 ( ) <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)
		英語 B 英語 D 日本文学 欧米の文化・文学
兼任	准教授	和久屋 寛 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		エレクトロニクスと生活 II
兼任	准教授	長田 聡史 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界 B※ 実験化学 II※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	永野 幸生 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		生物学の世界B 生命機能科学概説※ <b>食品科学</b> 生化学実験※ 分子細胞生物学 基礎放射線科学※ インターンシップ S インターンシップ L 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III
兼任	准教授	塩見 憲正 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 III※
兼任	准教授	日比野 雄嗣 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		基礎統計学 データサイエンス II
兼任	准教授	馬渡 俊文 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 II※
兼任	准教授	高野 吾朗 ( ) <平成31年4月> Ph. D (English) (アメリカ)
		<b>英語 A</b> 英語 B 英語 D
兼任	准教授	和久屋 寛 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		エレクトロニクスと生活 II
兼任	准教授	<b>井上 亜紀</b> ( ) <平成31年4月> <b>法学修士</b>
		<b>日本国憲法</b>
兼任	准教授	長田 聡史 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		化学の世界 B※ 実験化学 II※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	重竹 芳江 ( ) <平成31年4月> 博士(文学)
		ドイツの言語と文化 I ドイツの言語と文化 II 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究 I ドイツの歴史・文化探究 II ドイツの歴史・文化探究 III ドイツの歴史・文化探究 IV
兼任	准教授	猪原 哲 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学と環境 I
兼任	准教授	今井 康貴 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 I ※
兼任	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 IV ※
兼任	准教授	兒玉 宏樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学 I ※ 地域環境の保全と市民社会 I 地域環境の保全と市民社会 II
兼任	准教授	木本 晃 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学の世界 A
兼任	准教授	有馬 博史 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 IV ※
兼任	准教授	小川 哲彦 ( ) <平成31年4月> 博士(経営学)
		会計学 環境会計
兼任	准教授	後藤 隆太郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学 III

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	重竹 芳江 ( ) <平成31年4月> 博士(文学)
		ドイツの言語と文化 I ドイツの言語と文化 II 海外交流実習 ドイツの歴史・文化探究 I ドイツの歴史・文化探究 II ドイツの歴史・文化探究 III ドイツの歴史・文化探究 IV
兼任	准教授	猪原 哲 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学と環境 I
兼任	准教授	今井 康貴 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 I ※
兼任	准教授	KHAN MD. TAWHIDUL ISLAM ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 IV ※
兼任	准教授	兒玉 宏樹 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学 I ※ チャレンジ・インターン シップ B 地域環境の保全と市民社会 I 地域環境の保全と市民社会 II
兼任	准教授	山岡 禎久 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		Introduction to Science
兼任	准教授	木本 晃 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学の世界 A
兼任	准教授	有馬 博史 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境 IV ※
兼任	准教授	後藤 隆太郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		地域創成学 III

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中尾 友香梨 ( ) <平成31年4月> 博士(比較社会文化) 日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	日永田 泰啓 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報科学の世界Ⅰ
兼任	准教授	矢田 光徳 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学Ⅰ※ 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
兼任	准教授	山田 直子 ( ) <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ) 東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 海外交流実習 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	石渡 洋一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 物理の世界Ⅰ 物理の世界Ⅱ
兼任	准教授	伊藤 昭弘 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	江口 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 英語A 英語C 英語D Immersion Program
兼任	准教授	布尾 勝一郎 ( ) <平成31年4月>修士 (言語文化学) アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズB アカデミック・ジャパニーズC アカデミック・ジャパニーズD 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中尾 友香梨 ( ) <平成31年4月> 博士(比較社会文化) 日・中・韓の文化Ⅰ 日・中・韓の文化Ⅱ 日・中・韓の文化Ⅲ 日・中・韓の文化Ⅳ
兼任	准教授	日永田 泰啓 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報科学の世界Ⅰ
兼任	准教授	矢田 光徳 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 未来を拓く材料の科学Ⅱ※
兼任	准教授	山田 直子 ( ) <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ) 東南アジアの言語と文化※ グローバルリーダーシップ 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	原 めぐみ ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C
兼任	教授	羽石 寛志 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)修士 (経営学) キャリアデザイン
兼任	准教授	伊藤 昭弘 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 日本史 佐賀の歴史文化Ⅳ
兼任	准教授	江口 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	准教授	布尾 勝一郎 ( ) <平成31年4月>修士 (言語文化学) アカデミック・ジャパニーズB アカデミック・ジャパニーズC アカデミック・ジャパニーズD 異文化交流Ⅱ※ 東南アジアの言語と文化※ 言語学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	洪 廷和 ( ) <平成31年4月> 博士(商学) 経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 教育学 日本事情(現代社会) 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	大島 史洋 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅱ※
兼任	准教授	福山 由美 ( ) <平成31年4月> 博士(看護学) 生命科学の基礎C※
兼任	准教授	山津 幸司 ( ) <平成31年4月> 博士(人間環境学) 体育実技Ⅰ※
兼任	准教授	井原 秀之 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎F※
兼任	准教授	鬼嶋 淳 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】
兼任	准教授	後藤 正英 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	住 隆博 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	山口 暢彦 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザインⅢ
兼任	准教授	伊藤 秀昭 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 大学入門科目Ⅰ エレクトロニクスと生活Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	洪 廷和 ( ) <平成31年4月> 博士(商学) 経営学
兼任	准教授	村山 詩帆 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 教育学 日本事情(現代社会) 日本事情(現代社会) リサーチ・リテラシーⅡ リサーチ・リテラシーⅢ リサーチ・リテラシーⅣ※
兼任	准教授	大島 史洋 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅱ※
兼任	准教授	山津 幸司 ( ) <平成31年4月> 博士(人間環境学) 体育実技Ⅰ※ <b>体育実技Ⅱ※</b>
兼任	准教授	井原 秀之 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎F※
兼任	准教授	鬼嶋 淳 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 佐賀の歴史文化Ⅲ【隔年】 <b>日本史</b>
兼任	准教授	後藤 正英 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 哲学・倫理学 異文化交流Ⅲ
兼任	准教授	住 隆博 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	山口 暢彦 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 情報技術者キャリアデザインⅢ
兼任	准教授	伊藤 秀昭 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 大学入門科目Ⅰ エレクトロニクスと生活Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	土屋 貴哉 ( ) <平成31年4月> 修士芸術
		映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	成田 貴行 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 実験化学Ⅰ※
兼任	准教授	橋本 時忠 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	森田 繁樹 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	大谷 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		情報メディアと倫理
兼任	准教授	小木曾 誠 ( ) <平成31年4月> 修士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	川喜田 英孝 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅲ※
兼任	准教授	坂口 幸一 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅰ※
兼任	准教授	杉本 達應 ( ) <平成31年4月> 修士学際情報学
		映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 ( ) <平成31年4月> 博士(応用経済学)
		データサイエンスⅢ
兼任	准教授	長谷川 裕之 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	土屋 貴哉 ( ) <平成31年4月> 修士芸術
		映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ 映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	成田 貴行 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		未来を拓く材料の科学Ⅳ※
兼任	准教授	橋本 時忠 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	森田 繁樹 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅲ※
兼任	准教授	高橋 智 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		Introduction to Science
兼任	准教授	大谷 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		情報メディアと倫理
兼任	准教授	小木曾 誠 ( ) <平成31年4月> 修士(美術)
		芸術創造Ⅱ※ 芸術創造Ⅲ※
兼任	准教授	川喜田 英孝 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅲ※
兼任	准教授	坂口 幸一 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅰ※
兼任	准教授	杉本 達應 ( ) <平成31年4月> 修士学際情報学
		映像・デジタル表現Ⅳ
兼任	准教授	竹村 敏彦 ( ) <平成31年4月> 博士(応用経済学)
		データサイエンスⅢ
兼任	准教授	長谷川 裕之 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅱ※



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	石井 宏祐 ( ) <平成31年4月> 博士(教育学) 心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	梅木 辰也 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報基礎演習 I 実験化学 I ※ 未来を拓く材料の科学IV ※
兼任	准教授	森貞 真太郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 化学の世界B ※ 実験化学 II ※
兼任	准教授	只野 裕一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 大学入門科目 I 機械工学と環境 III ※
兼任	准教授	谷口 高志 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 中国の言語と文化 I 中国の言語と文化 II
兼任	准教授	武富 紳也 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境 III ※
兼任	准教授	高島 千鶴 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 ( ) <平成31年4月> 博士(心理学) 心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 ( ) <平成31年4月> 博士(美術) 芸術創造 II ※ 芸術創造 III ※
兼任	准教授	仮屋 圭史 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境 IV ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ウツナー・ストーン ナルモン ( ) <平成31年4月> 博士(工学) Introduction to Science
兼任	准教授	石井 宏祐 ( ) <平成31年4月> 博士(教育学) 心の病と癒しのプロセス
兼任	准教授	梅木 辰也 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報基礎演習 I Introduction to Science 未来を拓く材料の科学IV ※
兼任	准教授	森貞 真太郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 化学の世界B ※
兼任	准教授	只野 裕一 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境 III ※
兼任	准教授	谷口 高志 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 中国の言語と文化 I 中国の言語と文化 II
兼任	准教授	武富 紳也 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境 III ※
兼任	准教授	高島 千鶴 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 地学の世界
兼任	准教授	中島 俊思 ( ) <平成31年4月> 博士(心理学) 心身の発達過程
兼任	准教授	井川 健 ( ) <平成31年4月> 博士(美術) 芸術創造 II ※ 芸術創造 III ※
兼任	准教授	仮屋 圭史 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境 IV ※
兼任	准教授	内山 真由美 ( ) <平成31年4月> 修士(法学) 法律学

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 拓馬 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報技術者キャリアアデサインII
兼任	准教授	篠崎 伸也 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学) 経営学
兼任	准教授	林 裕子 ( ) <平成31年4月> Ph. D. (教育学) Immersion Program
兼任	准教授	児玉 弘 ( ) <平成31年4月> 修士(法学) 地域経済と社会IV
兼任	講師	大塚 清吾 ( ) <平成31年4月> 短期大学士(芸術) 画像へのアプローチ 伝統工芸と匠
兼任	講師	Coleman South ( ) <平成31年4月> MastreoofArts (TeachingEnglish toSpeakersof OtherLanguage) (アメリカ) 英語A The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV
兼任	講師	坂井 充 ( ) <平成31年4月> 体育学修士 体育実技I※ 体育実技II※
兼任	講師	松為 信雄 ( ) <平成31年4月> 文学修士 高齢者・障がい者就労支援 の諸理論
兼任	講師	青木 歳幸 ( ) <平成31年4月> 歴史学博士 現代社会と医療I
兼任	講師	西村 雄一郎 ( ) <平成31年4月> 文学学士 デジタル表現技法 映画製作

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山内 一宏 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) Introduction to Science
兼任	准教授	木村 拓馬 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 情報技術者キャリアアデサインII
兼任	准教授	篠崎 伸也 ( ) <平成31年4月> 博士(経済学) 経営学
兼任	准教授	児玉 弘 ( ) <平成31年4月> 修士(法学) 地域経済と社会IV 法律学
兼任	講師	大塚 清吾 ( ) <平成31年4月> 短期大学士(芸術) 画像へのアプローチ
兼任	講師	Coleman South ( ) <平成31年4月> MastreoofArts (TeachingEnglish toSpeakersof OtherLanguage) (アメリカ) Intercultural Communication I Intercultural Communication II Intercultural Communication III Intercultural Communication IV
兼任	講師	坂井 充 ( ) <平成31年4月> 体育学修士 体育実技I※
兼任	講師	青木 歳幸 ( ) <平成31年4月> 歴史学博士 現代社会と医療I
兼任	講師	西村 雄一郎 ( ) <平成31年4月> 文学学士 映画製作

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	井手 将文 ( ) <平成31年4月> 博士(情報工学) 障がい者支援論※
兼任	講師	Alan Bowman ( ) <平成31年4月> MastreoofArts (Englishasa SecondLanguage) (アメリカ) 英語A 英語B 英語C 英語D The Natural World Cultural Metaphors Intercultural Communication II Intercultural Communication IV
兼任	講師	林 恵子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語A 英語B 英語C
兼任	講師	福井 寿雄 ( ) <平成31年4月> 文学士 社会思想史
兼任	講師	田口 晴康 ( ) <平成31年4月> 体育学修士 体育実技I※ 体育実技II※
兼任	講師	吉岡 薫 ( ) <平成31年4月> 中学校卒 囲碁
兼任	講師	青木 ローラ ( ) <平成31年4月> Masters degree is in literature 英語B
兼任	講師	高橋 宏和 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	講師	松本 明子 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	講師	白水 浩貴 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語A 英語B 英語C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Alan Bowman ( ) <平成31年4月> MastreoofArts (Englishasa SecondLanguage) (アメリカ) 英語A 英語B 英語C 英語D Intercultural Communication II Intercultural Communication IV
兼任	講師	林 恵子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語C
兼任	講師	福井 寿雄 ( ) <平成31年4月> 文学士 社会思想史
兼任	非常勤講師	青木 ローラ ( ) <平成31年4月> Masters degree is in literature 英語A
兼任	講師	高橋 宏和 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	講師	松本 明子 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	講師	白水 浩貴 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語C

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	廣田 恵美 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	湯之原 淳 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	江口 京子 ( ) <平成31年4月> 修士(英文学) 修士(英語教育学)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	Andrew Chapman ( ) <平成31年4月> Master of Arts (Economics) (カナダ)
		英語D
兼任	講師	甲斐 広文 ( ) <平成31年4月> 教育学士
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	小池 知英 ( ) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	石田 賢治 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※
兼任	講師	木道 圭子 ( ) <平成31年4月> 学士(医学)
		健康科学A
兼任	講師	岡 有子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語B 英語D  Life in the Global World

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	廣田 恵美 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		英語C 英語D
兼任	講師	湯之原 淳 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	江口 京子 ( ) <平成31年4月> 修士(英文学) 修士(英語教育学)
		英語C 英語D
兼任	非常勤講師	Andrew Chapman ( ) <平成31年4月> Master of Arts (Economics) (カナダ)
		英語A 英語D
兼任	講師	甲斐 広文 ( ) <平成31年4月> 教育学士
		肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	小池 知英 ( ) <平成31年4月> 修士(比較社会文化)
		英語B 英語C 英語D
兼任	講師	石田 賢治 ( ) <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学と環境Ⅳ※
兼任	講師	木道 圭子 ( ) <平成31年4月> 学士(医学)
		健康科学A
兼任	非常勤講師	岡 有子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学)
		英語A 英語C 英語D
兼任	講師	Jonathan Peter Moxon ( ) <平成31年4月> 修士(教育学)
		英語A 英語B 英語D  The Natural World Immersion Program Cultural Metaphors  Life in the Global World

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	村田 寛 ( ) <平成31年4月> 修士(言語学) 韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語 B 英語 D
兼任	講師	龍頭 信二 ( ) <平成31年4月> 教育学修士 体育実技 II ※
兼任	講師	Petrus Roux ( ) <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス) 英語 C Sustainable Society Critical Thinking for the Modern Age Introduction to Sociology 異文化交流 IV Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 人類学 ※
兼任	講師	青柳 達也 ( ) <平成31年4月> 修士(芸術学) 身体表現入門
兼任	講師	満生 洋子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) アカデミック・ジャパニーズ D
兼任	講師	松前 あかね ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職) アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェイス演習
兼任	講師	森田 佐知子 ( ) <平成31年4月> 修士(経営管理) MBA: 経営管理修士 キャリアデザイン

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	村田 寛 ( ) <平成31年4月> 修士(言語学) 韓国・朝鮮の言語と文化 I 韓国・朝鮮の言語と文化 II
兼任	講師	山崎 美穂子 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語 D
兼任	講師	猿子 幸弘 ( ) <平成31年4月> 博士(数理学) 基礎数理の世界
兼任	非常勤講師	龍頭 信二 ( ) <平成31年4月> 教育学修士 体育実技 II ※
兼任	講師	Petrus Roux ( ) <平成31年4月> M.A. in Teaching English as a Foreign/Second Language (イギリス) 英語 A 英語 B 英語 C Sustainable Society Critical Thinking for the Modern Age Introduction to Sociology 異文化交流 IV Intercultural Communication I
兼任	講師	菊池 泰弘 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 人類学 ※
兼任	講師	青柳 達也 ( ) <平成31年4月> 修士(芸術学) 身体表現入門
兼任	講師	松前 あかね ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 法務博士(専門職) アントレプレナーシップ I ※ アントレプレナーシップ II ※ アントレプレナーシップ III ※ アントレプレナーシップ IV ※ インターフェイス演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三木 悦子 ( ) <平成31年4月> 修士(デザイン学) 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ
兼任	講師	江島 孝人 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語A 英語B 英語C 英語D
兼任	講師	近藤 直美 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 英語A 英語C 英語D
兼任	講師	吉川 達 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流Ⅳ 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼任	講師	大城 綾子 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 英語B 英語D
兼任	講師	藤澤 知績 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅳ※
兼任	講師	町田 正直 ( ) <平成31年4月> 博士(体育学) スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップⅠ スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ 体育実技Ⅱ※
兼任	講師	三ツ松 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 佐賀の歴史文化Ⅰ
兼任	講師	山内 一祥 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流Ⅰ チームビルディングとリーダーシップⅡ チームビルディングとリーダーシップⅢ チームビルディングとリーダーシップⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三木 悦子 ( ) <平成31年4月> 修士(デザイン学) 肥前陶磁器産業体験Ⅲ 肥前陶磁器産業体験Ⅳ 海外交流実習
兼任	講師	江島 孝人 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) 英語C 英語D
兼任	講師	近藤 直美 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 英語C 英語D
兼任	講師	吉川 達 ( ) <平成31年4月> 修士(文学) アカデミック・ジャパニーズA アカデミック・ジャパニーズC 異文化交流Ⅳ 東南アジアの言語と文化※ 応用言語学
兼任	講師	大城 綾子 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 英語D
兼任	講師	藤澤 知績 ( ) <平成31年4月> 博士(理学) 実験化学Ⅱ※ 未来を拓く材料の科学Ⅳ※ 化学の世界B
兼任	講師	町田 正直 ( ) <平成31年4月> 博士(体育学) スポーツと健康 チームビルディングとリーダーシップⅠ スポーツイベントとボランティアリーダーⅠ スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ スポーツイベントとボランティアリーダーⅢ スポーツイベントとボランティアリーダーⅣ 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ※
兼任	講師	加藤 孝盛 ( ) <平成31年4月> 博士(数理学) Introduction to Science
兼任	講師	三ツ松 誠 ( ) <平成31年4月> 博士(文学) 佐賀の歴史文化Ⅰ
兼任	講師	山内 一祥 ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 教育学 グループワークの技法と実践 異文化交流Ⅰ チームビルディングとリーダーシップⅡ チームビルディングとリーダーシップⅢ チームビルディングとリーダーシップⅣ

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	城下 健太郎 ( ) <平成31年4月> 修士(法学) 日本国憲法
兼任	講師	大渡 ドーガン ジョ ン( ) <平成31年4月> MastreoEducation (アメリカ) Western Culture Intercultural Communication III
兼任	講師	鳥谷 さやか ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	助教	磯野 健一 ( ) <平成31年4月> 工学修士 実験化学I※ 未来を拓く材料の科学IV※
兼任	助教	島ノ江 千里 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	前田 明子 ( ) <平成31年4月> 工学士 情報技術者キャリアデザ インI
兼任	助教	菖蒲池 健夫 ( ) <平成31年4月> 博士(薬学) 生命科学の基礎C※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三島 悠一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) Introduction to Science
兼任	非常 勤講 師	城下 健太郎 ( ) <平成31年4月> 修士(法学) 日本国憲法
兼任	講師	大渡 ドーガン ジョ ン( ) <平成31年4月> MastreoEducation (アメリカ) Western Culture Intercultural Communication III
兼任	講師	鳥谷 さやか ( ) <平成31年4月> 修士(教育学) 芸術創造II※ 芸術創造IV※
兼任	講師	米満 潔 ( ) <平成31年4月> 教育デジタル表現 インストラクショナル・ デザイン
兼任	助教	武富 由美子 ( ) <平成31年4月> 修士(看護学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	磯野 健一 ( ) <平成31年4月> 工学修士 未来を拓く材料の科学IV※
兼任	助教	島ノ江 千里 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	前田 明子 ( ) <平成31年4月> 工学士 情報技術者キャリアデザ インI
兼任	助教	菖蒲池 健夫 ( ) <平成31年4月> 博士(薬学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	木戸 伸一 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	藤本 裕二 ( ) <平成31年4月> 修士(看護学) 生命科学の基礎C※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	柿原 奈保子 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎A※
兼任	助教	永溪 晃二 ( ) <平成31年4月> 学士(工学) 3DCG表現 アニメーション表現 映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	川久保 善智 ( ) <平成31年4月> 博士(障害科学) 人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	助教	福森 則男 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 生命科学の基礎F※
兼任	助教	小山田 重蔵 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学II※ 未来を拓く材料の科学IV※
兼任	助教	米田 宏 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 実験化学I※ 未来を拓く材料の科学IV※

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	窪田 寿彦 ( ) <平成31年4月> 博士(医学)・修士 (薬学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	永溪 晃二 ( ) <平成31年4月> 学士(工学) 映像・デジタル表現I 映像・デジタル表現II 映像・デジタル表現III 映像・デジタル表現IV
兼任	助教	川久保 善智 ( ) <平成31年4月> 博士(障害科学) 人類学※
兼任	助教	西田 裕一郎 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 食と健康III※
兼任	助教	福森 則男 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) 生命科学の基礎C※
兼任	助教	岡田 貴裕 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 生命科学の基礎F※
兼任	助教	小山田 重蔵 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 未来を拓く材料の科学IV※
兼任	助教	米田 宏 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) 未来を拓く材料の科学IV※
兼任	助教	椿 耕太郎 ( ) <平成31年4月> 博士(工学) Introduction to Science



専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	龍田 勝輔 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 生命機能科学概説※ 生化学実験※ 基礎放射線科学※ 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III
兼任	助教	大串 昭彦 ( ) <平成31年4月> 学士(医学) 生命科学の基礎 C ※
兼任	助教	古賀 崇朗 ( ) <平成31年4月> 学士(経営情報学) アニメーション表現 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 IV
兼任	助教	松島 淳 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) ライフサイクルから見た医療 IV ※
兼任	助教	河道 威 ( ) <平成31年4月> 学士(経営学) 映像・デジタル表現 I 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 IV 映像制作入門 シルクロード入門
兼任	助教	松久 葉一 ( ) <平成31年4月> 博士(獣医学) 生命科学の基礎 B ※
兼任	非常勤講師	甲本 達也 ( ) <平成31年4月> 農学博士 環境基礎解析学 I
兼任	非常勤講師	大西 晴夫 ( ) <平成31年4月> 修士(理学) 農業気象学 農業水文学
兼任	非常勤講師	半田 駿 ( ) <平成31年4月> 理学博士 地球環境学
兼任	非常勤講師	小林 恒夫 ( ) <平成31年4月> 農学博士 比較農政学 島嶼・半島地域社会経済論

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	龍田 勝輔 ( ) <平成31年4月> 博士(農学) 生命機能科学概説※ <b>食品科学</b> 生化学実験※ 基礎放射線科学※ 専門外書講読 基礎演習 生命機能科学演習 I 生物学基礎実験 生命機能科学演習 II 生命機能科学演習 III
兼任	講師	大串 昭彦 ( ) <平成31年4月> 学士(医学) 生命科学の基礎 C ※
兼任	助教	古賀 崇朗 ( ) <平成31年4月> 学士(経営情報学) <b>教育デジタル表現</b> 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 IV
兼任	助教	松島 淳 ( ) <平成31年4月> 博士(医学) ライフサイクルから見た医療 IV ※
兼任	助教	河道 威 ( ) <平成31年4月> 学士(経営学) 映像・デジタル表現 I 映像・デジタル表現 II 映像・デジタル表現 IV <b>立体アニメーション入門</b>
兼任	助教	松久 葉一 ( ) <平成31年4月> 博士(獣医学) 生命科学の基礎 B ※
兼任	助教	<b>上田 俊</b> ( ) <b>&lt;平成31年4月&gt;</b> <b>博士(情報科学)</b> <b>Introduction to Science</b>
兼任	非常勤講師	甲本 達也 ( ) <平成31年4月> 農学博士 環境基礎解析学 I
兼任	非常勤講師	大西 晴夫 ( ) <平成31年4月> 修士(理学) 農業気象学 農業水文学
兼任	非常勤講師	半田 駿 ( ) <平成31年4月> 理学博士 地球環境学
兼任	非常勤講師	小林 恒夫 ( ) <平成31年4月> 農学博士 比較農政学 島嶼・半島地域社会経済論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	非常勤講師	白武 義治 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		農業市場流通学 アグリビジネス論 協同組合論
兼任	非常勤講師	染谷 孝 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		土壌学 植物栄養学
兼任	非常勤講師	後藤 文之 ( ) <平成31年4月> 博士(農学)
		施設園芸学 植物工場学
兼任	非常勤講師	水ノ江 和同 ( ) <平成31年4月> 博士(文化史学)
		考古学
兼任	非常勤講師	藤永 豪 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		地域資源論【隔年】
兼任	非常勤講師	下田 大介 ( ) <平成31年4月> 修士(法学)
		民法II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	非常勤講師	白武 義治 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		農業市場流通学 アグリビジネス論 協同組合論
兼任	非常勤講師	染谷 孝 ( ) <平成31年4月> 農学博士
		土壌学 植物栄養学
兼任	非常勤講師	Nikandrov Nikolai ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		英語A
兼任	非常勤講師	水ノ江 和同 ( ) <平成31年4月> 博士(文化史学)
		考古学
兼任	非常勤講師	Jasper Andriessen ( ) <平成31年4月> 修士(ArHistory)
		英語A
兼任	非常勤講師	藤永 豪 ( ) <平成31年4月> 博士(理学)
		地域資源論【隔年】
兼任	非常勤講師	下田 大介 ( ) <平成31年4月> 修士(法学)
		民法II
兼任	非常勤講師	Khadijah Omar ( ) <平成31年4月> 修士(Integrated Sciences for Global Society)
		英語A 英語B
兼任	非常勤講師	VAN DEUSEN BRENDAN ( ) <平成31年4月> 修士(英語教育)
		英語A 英語B
兼任	非常勤講師	Rosemary Reader ( ) <平成31年4月> 修士(Socialand CulturalSciences)
		英語A
兼任	非常勤講師	Katelyn Mays ( ) <平成31年4月> 修士(TESOL)
		英語B
兼任	非常勤講師	BOWMAN MORGAN TYLER ( ) <平成31年4月>
		英語A

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

<p>・野間口眞太郎教授 辞職。</p> <p>・後藤文之教授、川添嘉徳准教授、出村幹英准教授 については、学内調整による担当教員見直しに伴い就任。</p> <p>・大串昭彦兼担助手 については平成31年4月1日付けで講師に昇任。</p> <p>・古川末喜兼担教授、遠藤隆兼担教授、佐藤武兼担教授、松尾清美兼担准教授、村田祐造兼担准教授、小川哲彦兼担准教授、柿原奈保子兼担助教 辞職。</p> <p>・栗原淳兼担教授、戸田 修二兼担教授、吉住磨子兼担教授、角縁進兼担教授、栗山裕至兼担教授、後藤文之兼担教授、中野理佳兼担准教授、村田 尚恵兼担准教授、石渡洋一兼担准教授、福山由美兼担准教授、林裕子兼担准教授、松為信雄兼担講師、井手将文兼担講師、田口晴康兼担講師、吉岡薫兼担講師、満生洋子兼担講師、森田佐知子兼担講師、については、学内調整による担当教員見直しに伴い辞任。</p> <p>・山田潤次兼担教授、河野宏明兼担教授、半田賢司兼担教授、早川智津子兼担教授、安田浩樹兼担教授、平部康子兼担教授、室屋和子兼担准教授、井上亜紀兼担准教授、山岡禎久兼担准教授、原めぐみ兼担准教授、羽石寛志兼担教授、高橋智兼担准教授、ウヅタ・ストン カレン兼担准教授、内山真由美兼担准教授、山内一宏兼担准教授、猿子幸弘兼担講師、加藤孝盛兼担講師、三島悠一郎兼担講師、米満潔兼担特任講師、武富 由美子兼担助教、木戸 伸一兼担助教、藤本裕二兼担助教、窪田 寿彦兼担助教、椿耕太郎兼担助教、上田俊兼担助教については、学内調整による担当教員見直しに伴い就任。</p> <p>・Nikandrov Nikolai兼任非常勤講師、Jasper Andriessen兼任非常勤講師、Khadijah Omar兼任非常勤講師、VAN DEUSEN BRENDAN兼任非常勤講師、Rosemary Reader兼任非常勤講師、Katelyn Mays兼任非常勤講師、BOWMAN MORGAN TYLER兼任非常勤講師については、学内調整による担当教員見直しに伴い就任。</p>
---

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
16 名	8 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
15	24	5	6	50	22	27	5	5	59
(22)	(27)	(5)	(5)	(59)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
22	27	5	5	59	15	27	5	5	52
[ 7 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 9 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ 0 ]	[ Δ1 ]	[ 2 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{59}{50} = \boxed{118} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{59} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	野間口 眞太郎	H30.9	選択	生物統計学	①	H30.9.30付け一身上の都合（病気）のため辞任（元）			
				必修	生物科学概論Ⅱ※	①				
				必修	生物学実験※	①				
				選択	行動生態学	①				
				必修	応用生物学実験※	①				
				選択	生態学実験Ⅰ	①				
				必修	科学英語	①				
				選択	インターンシップ S	①				
				選択	生態学実験Ⅱ	①				
				必修	生物科学英語	①				
				必修	生物情報処理演習	①				
				選択	インターンシップ L	①				
				必修	生物科学演習Ⅰ	①				
必修	生物科学演習Ⅱ	①								
必修	卒業研究	①								
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	15	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし						
合計（F）					後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	0	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	0	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）								
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	9	科目	必修	9	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	15	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{50} = \boxed{2} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				
合計				後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
		該当なし				

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職した教員の授業科目については、同字コースの先生が担当することとした。  
また、時間割及びシラバスにより周知した

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
	該当なし		



- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<農学部 生物資源科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・佐賀大学農学部各種委員会を設けている(別添:佐賀大学農学部教育委員会規程)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

- ・教育委員会(H31年度第1回・2回開催:参加者8人、第3～13回開催予定)
- ・FD委員会(H31年度1回開催予定)

c 委員会の審議事項等

- ・教務委員会  
(審議事項等)農学部の教務、教育実習、カリキュラムの改善、その他教務に関すること。
- ・FD委員会  
(業務)FD活動(大学の理念・目標及び教育内容・方法についての組織的な研究・研修をいう。)の円滑な実施を図る。

② 実施状況

a 実施内容

教育委員会・FD委員会

定期的なFD講演会、研修会等を実施予定。

b 実施方法

セミナー形式

c 開催状況(教員の参加状況含む)

H31.3.27 第1回農学部教育委員会開催 農学部コース配属に関する申合せ審議ほか 教育委員のみ参加

H31.4.23 第2回農学部教育委員会開催 農学部3年次編入学生の既修得単位の認定の審議ほか 教育委員のみ参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ティーチング・ポートフォリオを利用した教育改善活動の推進
- ・アクティブラーニングに基づく授業の推進

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施(各学期終了後に実施予定)

b 教員や学生への公開状況、方法等

ホームページ上で公開予定

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実施している。今後更に設置の趣旨・目的に沿った教育・研の水準の向上を図ることとしている。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期  
・令和2年3月 公表予定
- b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定（令和2年3月末を予定）
- ③ 認証評価を受ける計画  
・令和2年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 （  有 ・  無 ）
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和2年 3月 31日 ）
- b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。